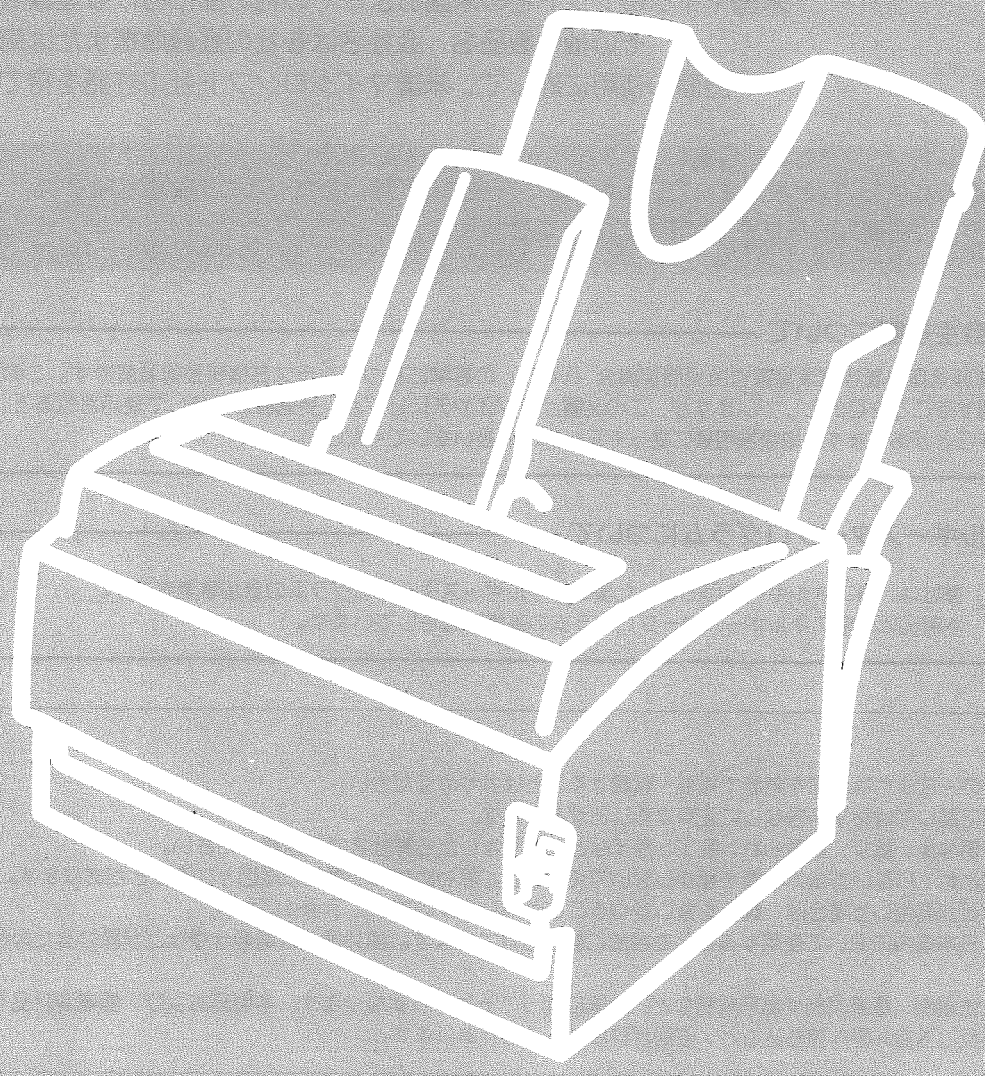
LaserWind 1100

取扱説明書



THE DOCUMENT COMPANY

FUJI XEROX

「Microsoft」「MS-DOS」「Windows」は、
米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。
画面の使用に際して、米国マイクロソフト社の許諾を得ています。

この操作説明書のなかで ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

●電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●国際エネルギースタープログラムについて

弊社は、省エネルギーを目的とした国際エネルギースタープログラムの参加事業者です。
本製品は国際エネルギースタープログラムの基準に適合しています。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書にご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で本機を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科されることがあります。

[XEROX]［The Document Company］は登録商標です。

安全にお使いいただくために

機械を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にお使いいただくために」を最後までお読みください。

各図記号は以下のような意味を表しています。

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思わる事項があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

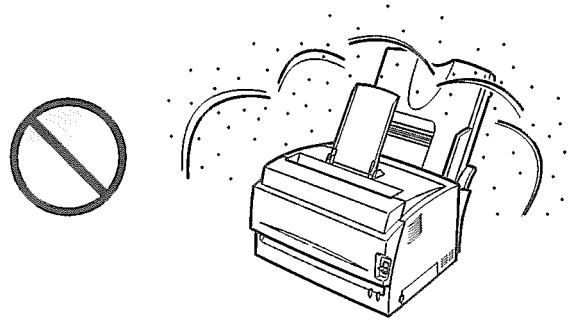
⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

設置および移動について

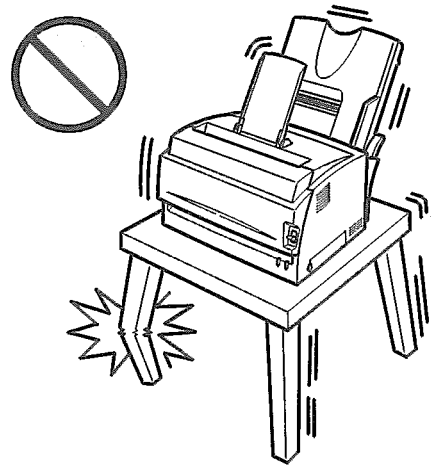
⚠注意

⃠ 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所には機械を設置しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

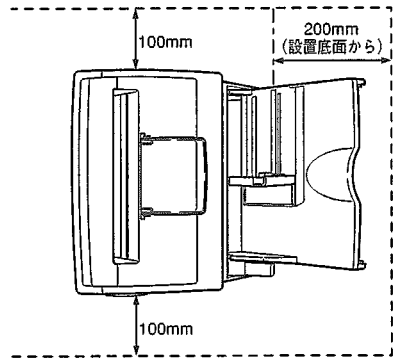


⃠ ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には機械を設置しないでください。発火の原因となるおそれがあります。

機械は、重さ5.5kgに耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

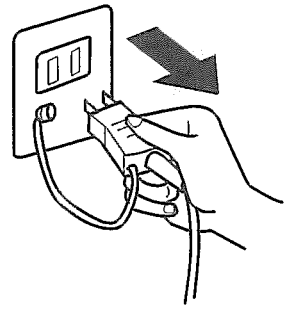


機械の両側面には通気口があります。機械は壁から100mm以上離して設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
また、機械の操作および消耗品類の交換、日常の点検など、機械を正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。



機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

連休などで長期間プリンターをご使用にならないときは、安全のため必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



コンピューターと接続する際には、本機とコンピューターの電源スイッチを切ってから接続してください。感電やけがの原因となります。

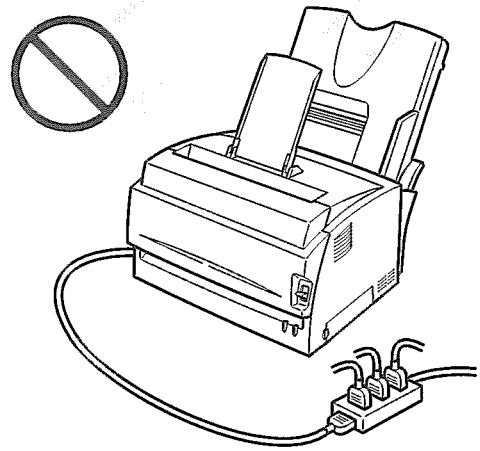
■その他

- いつもよい状態でご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。
  使用環境温度10～35℃、湿度20～85％（結露がないこと）
  ※温度が35℃の場合は、相対湿度60％RH以下で使用してください。
- 直射日光の当たる場所には機械を置かないでください。故障の原因となることがあります。

電源およびアースについて

⚠警告

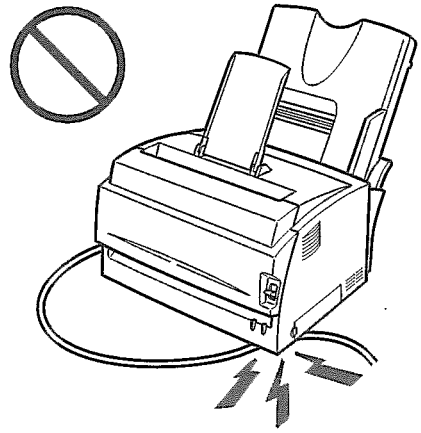
電源プラグは、定格電圧100Vで、定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は100V、6Aとなっています。



電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災のおそれがあります。

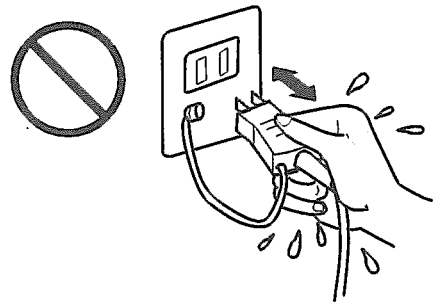
延長コードは、定格（100V、15A）未満のものは使用しないでください。発熱による火災のおそれがあります。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電のおそれがあります。



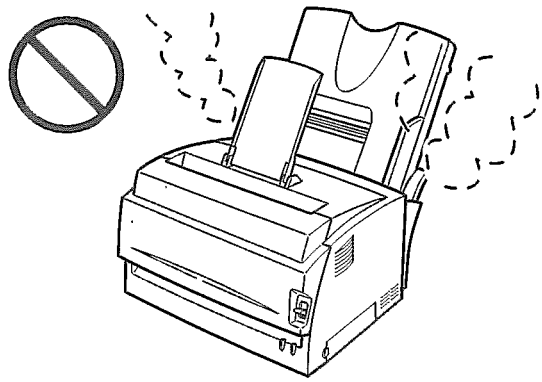
電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）弊社のカストマーサポートセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。



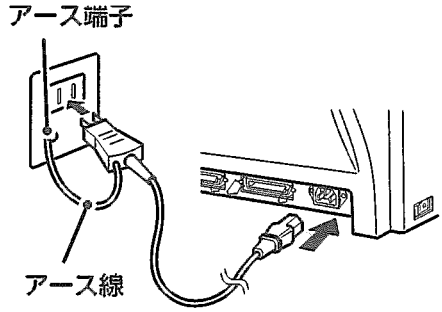
次のようなときには直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のカストマーサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用を続けると発火のおそれがあります。

- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 機械の内部に水が入ったとき



万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、「機械の後方から電源コードとともに出ている」緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。

・電源コンセントのアース端子
・銅片などを650mm以上地中に埋めたもの
・接地工事（第3種）を行っている接地端子



ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

・ガス管（引火や爆発の危険があります。）
・電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。）
・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

⚠注意

機械の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。アークにより電源プラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

機械の清掃および保守を行う場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源を切らずに機械の清掃や保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

連休などで長期間、機械をご利用にならないときは、安全のために電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

1か月に一度は電源プラグをコンセントから抜き、次のような点検をしてください。なお、異常がある場合は弊社のカストマーサポートセンターにご連絡ください。

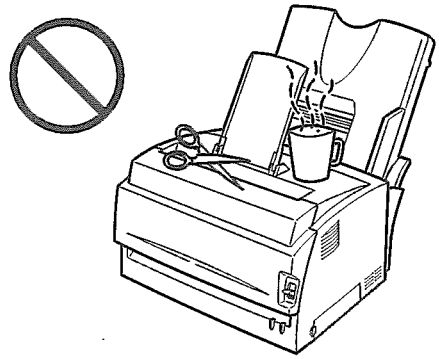
- 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。
- 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはありませんか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。
- 電源コードにき裂や擦り傷などはありませんか。

プリンターケーブルを接続するときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

ご使用のとき

警告

機械の上に花瓶、植木鉢、コップなど水の入った容器を置かないでください。水がこぼれた場合、火災や感電のおそれがあります。



機械の上に金属類を置かないでください。すき間から内部に、クリップやホチキスの針のような金属類や燃えやすいものが入り込むと、機械内部がショートし、火災や感電のおそれがあります。

万一、異物（金属片、水、液体）が内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、弊社のカストマーサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

ネジで固定されているパネルやカバーなどは、本書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。
内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。発火や発煙のおそれがあります。

注意

「高圧注意」を促すラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。感電の原因となることがあります。

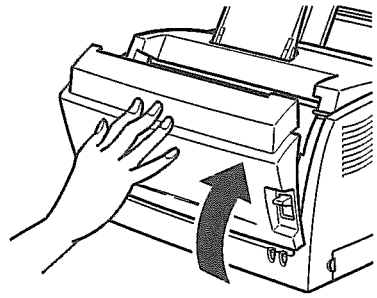
「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺「(ヒーター部やその周辺)」には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。
なお、ヒーター部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないでください。ケガややけどの原因となります。直ちに電源スイッチを切り、弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。

機械の上に重い物を載せないでください。機械のバランスが崩れて倒れたり、重い物が落下してケガの原因となるおそれがあります。

つまった用紙を取り除くときは、紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。
なお、ヘッド部やローラー部に用紙が巻き付いているときや、見えない部分や見えにくい部分につまった用紙を取り除くときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源を切り、弊社のカストマーサポートセンターにご連絡ください。

紙づまりの処置やドラムカートリッジの交換などでフロントカバーを開ける際には、定着部には触れないでください。やけどやけがの原因となるおそれがあります。

紙づまりの処置やお手入れのときなど、フロントカバーを閉じるときは、指などをはさまないようにしてください。



消耗品について

⚠ 警告

⃠ ドラムカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

⃠ トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

- 消耗品は、ご使用になるまでは開封せずに、次のような場所を避けて保管してください。
  - 高温、多湿の場所
  - 火気のある場所
  - 直射日光の当たる場所
  - ホコリが多い場所

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

正しい取り扱いをしていただいても、電波の状況によりラジオやテレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。このようなときには、次の点にご注意ください。

- この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- 使用されるケーブルは、指定のものを使用してください。

なお、詳しくはお買いあげの販売店、または弊社のカストマーサポートセンターまでご相談ください。

はじめに

このたびは、レーザープリンターLaser Wind 1100 をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

お願い

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店、または弊社のカストマーサポートセンターまでご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属のプリンタードライバーの使用誤りや、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- この取扱説明書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することはお断わりします。
- この取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

- IBM、PC/AT、OS/2は、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- NEC、PC-9821は、日本電気株式会社の商標および登録商標です。
- Windowsは、Microsoft® Windows® operating systemの略称です。
- そのほか、取扱説明書の中で記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品の特長

本機は、毎分8枚の高速印字と1800dpi相当×600dpiの高解像度をコンパクトボディで実現し、ビジネスユース・パーソナルユース・ホビーユースでお使いいただけるレーザープリンターです。

本製品には、次のような特長があります。

■Windows 95/98とWindows NT 4.0から印刷可能！

- GDIにより、Windows 95/98およびWindows NT 4.0環境から高速かつ高品質の印刷ができます。

*GDI (GDI : Graphics Device Interfaceの略)

- コンピューター側で印刷データーを一括処理するので、印刷中の待ち時間が少なく高品質に印刷できる印刷方法です

■毎分８枚の高速印字で快適に印刷！

- 初回印刷時間が約20秒（A4サイズの場合）とスピーディーに印刷作業を進めることができます。
- 毎分8枚（A4サイズの場合）の高速印字を実現しています。

■コンパクトボディ＆軽量でパーソナルユースに最適！

- ちょっとしたスペース（約A4サイズ）に設置できますので、オフィスだけでなくパーソナルユースとしてもお使いになれます。
- 非常に軽量ですので、デスクの上などに設置することもできます。

■２つのパラレルインターフェースにより、２つのパソコンからのプリント指示が可能！

- 2つのパラレルインターフェースコネクターを装備していますので、同時に2台のコンピューターに接続することができます。
- インターフェースの自動切り替えにより、それぞれのコンピューターから印刷操作だけで簡単に印字できます。

■250枚大容量給紙トレーを装備！

- 最大250枚収容できる用紙トレイによりオフィスユースでの大量印刷にも対応、用紙補給の手間を減らします。

■画像強調技術により、1800dpi相当×600dpiの高画質印刷を実現！

- 1800dpi相当×600dpiの高画質印刷を実現しましたので、小さな文字や繊細な線画も美しく印刷できます。

■環境にやさしい設計

- エネルギースタープログラムに対応しており、待機中の消費電力はわずか8W以下で、騒音もありません。
- 印刷時も51〔dB (A)〕以下の低騒音設計を実現しています。
- ドラムカートリッジは長寿命タイプで経済的です。

本書の読みかた

この取扱説明書は、プリンターをお使いいただく上での注意や操作方法、メンテナンスの方法などについて説明しています。プリンターの機能を最大限に発揮するためにも、この取扱説明書をよくお読みのうえ、お使いください。
また、使用しているコンピューター、およびソフトウェアの取扱説明書もあわせてお読みください。

■構成について

1 スタートアップガイド
プリンターをセットアップする方法について説明しています。初めてお使いのときにお読みください。

2 印刷をする
用紙をセットする方法やステータスメッセージなど、実際に印刷するときに必要となることについて説明しています。印刷するときにお読みください。

3 カートリッジの交換とクリーニング
トナーカートリッジ／ドラムカートリッジを交換する方法や、お手入れの方法について説明しています。必要に応じてお読みください。

4 こんなときは
紙づまりなど、使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明しています。困ったときにお読みください。

付録 付　録
用紙やカートリッジなどの消耗品の種類や保管方法、保証とアフターサービスなどについて説明しています。必要に応じてお読みください。

■表記について

本文中で使用しているマークについて説明します。

警告 人が死亡、または重傷を負う恐れがある内容を表しています。

注意 けがをしたり、財産に損害を受ける恐れがある内容を表しています。

注記 操作するときに注意していただきたいことや、制約事項が書かれています。

メモ 関連する内容の補足説明や、操作するときに参考になることが書かれています。

☞ ××ページ　××は、関連事項のページを示しています。

もくじ

安全にお使いいただくために ……1
はじめに……9
本製品の特長 ……10
本書の読みかた ……11
構成について ……11
表記について ……11

1 スタートアップガイド

Step1 パッケージの内容を確認する ……14
Step2 設置場所と取り扱い時の注意を確認する ……15
設置場所について……15
取り扱いについて……16
Step3 各部の名称を確認する ……17
Step4 用紙トレイと排紙サポートを取り付ける ……18
用紙トレイを取り付ける……18
排紙サポートを取り付ける……18
Step5 カートリッジを取り付ける ……19
ドラムカートリッジの保護シートを取りはずす……19
トナーカートリッジを準備する……19
トナーカートリッジをプリンターに取り付ける……20
Step6 電源コードとケーブルを接続する ……21
電源コードを接続する……21
ケーブルを接続する……22
Step7 プリンタードライバーをインストールする ……23
プリンタードライバーとは？……23
動作環境を確認する……23
プリンタードライバーをインストールする……24

2 印刷をする

Step1 印刷できる用紙とサイズを確認する ……28
使用できる用紙の種類とサイズ……28
使用できない用紙について……29
Step2 用紙をセットする ……30
用紙トレイへの用紙のセットと排紙部の準備……30
Step3 印刷をはじめる ……33
印刷するときは……33
動作表示ランプについて……34
Step4 プリンタードライバーで印刷方法を設定する ……35

3 カートリッジの交換とクリーニング

Part1 トナーカートリッジを交換する ……37
Part2 ドラムカートリッジを交換する ……38
Part3 クリーニングする ……40
キャビネットのクリーニング……40
ドラムカートリッジのクリーニング……40

4 こんなときは

Part1 紙がつまったときは ……42
用紙トレイにつまったら……43
プリンターの内部につまったら……43
Part2 故障かな？と思ったら ……46
印刷の品質に問題があるとき……49
Part3 エラーメッセージについて ……52
Part4 プリンタードライバーを削除するには ……54
Part5 複数のプリンターと一緒に使用するには ……55
Part6 プリンターを輸送するときは ……56

付 録

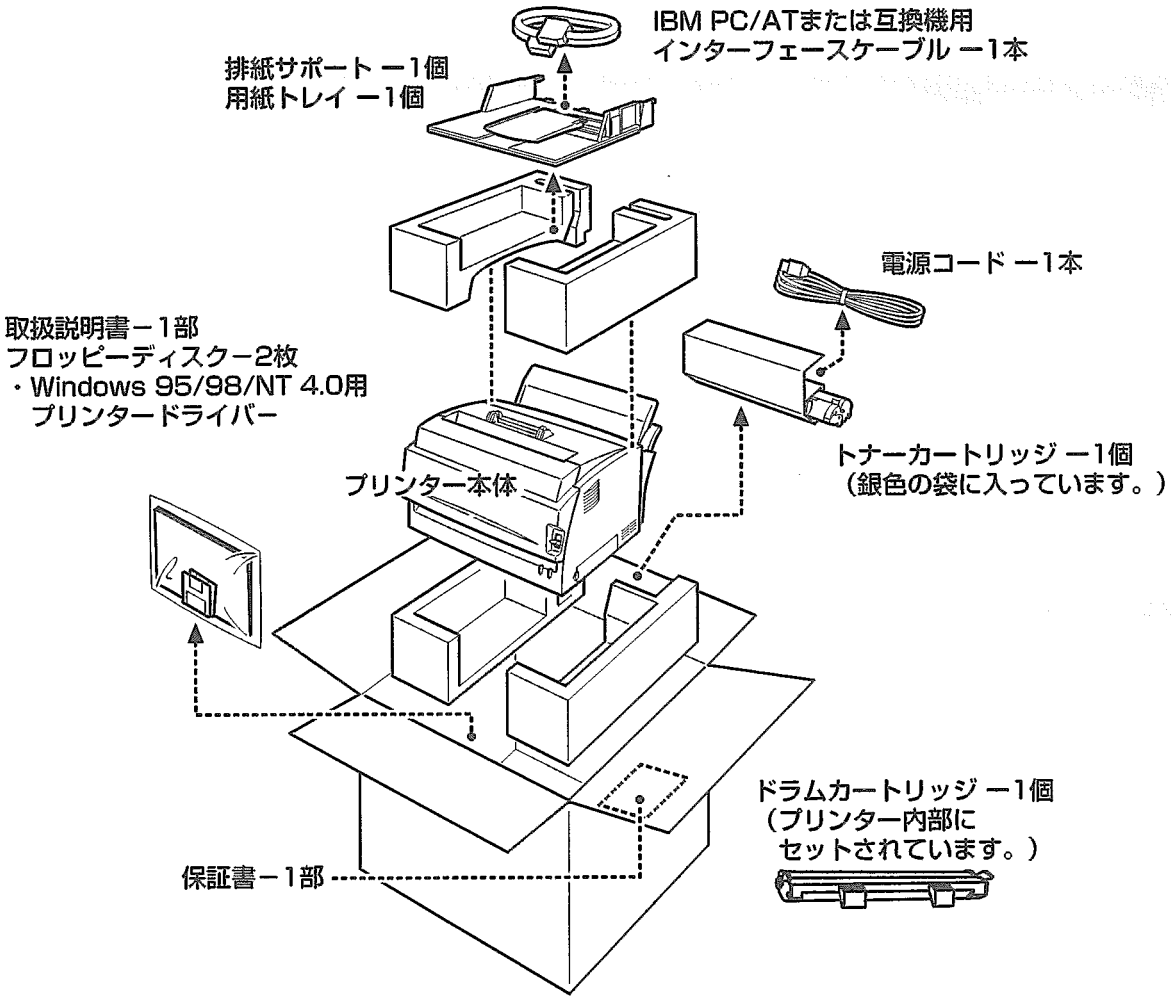
1 用紙とカートリッジについて ……57
推奨する用紙……57
カートリッジ……57
消耗品の保管方法……57
2 本製品の仕様 ……58
3 パラレルインターフェースの仕様 ……59
4 プリンターの印刷範囲 ……60
5 サポート・サービスのご案内 ……61
6 お問い合わせシートの使い方 ……62
7 バージョンアップ情報と入手方法 ……64
8 索引 ……65

1 スタートアップガイド

ここでは、パッケージを開けてプリンターを設置し、実際に印刷できるようにするまでのセットアップ作業について説明しています。初めてお使いのときにお読みください。

Step1 パッケージの内容を確認する

本製品のパッケージの中には次のものが入っています。
パッケージを開けたら、これらがすべてそろっているかどうか確認してください。
万一たりない物がありましたらお手数ですが、お買いあげの販売店、または弊社のカストマーサポートセンターまでご連絡ください。



注記

- プリンターには、輸送するときに保護するためのテープが取り付けられています。プリンターをビニール袋から出し、輸送用保護テープを取りはずしてください。
- 本製品には、NEC PC-9821シリーズ用パラレルインターフェースケーブルは付属しておりません。お使いの機種に合ったものをご用意ください。
- トナーカートリッジは、本体に取り付けるまで袋から出さないでください。

メモ

箱や発泡スチロールなどの保護材は、プリンターを輸送する時に必要になります。保管しておいてください。

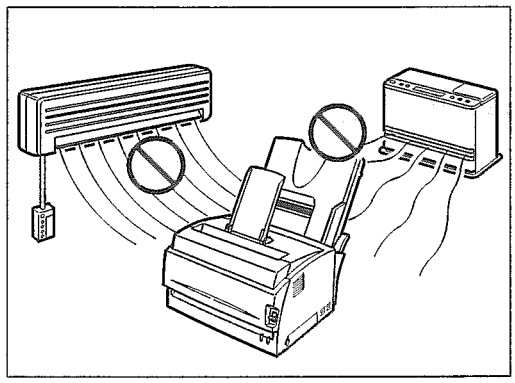
Step2 設置場所と取り扱い時の注意を確認する

プリンターを設置する場所についての注意や、取り扱い時の注意について説明しています。「安全にお使いいただくために」（☞1～8ページ）とあわせてお読みください。

設置場所について

プリンターの性能は、設置場所の環境条件により影響を受けます。
次のような場所には設置しないでください。

高温・高湿・低温・低湿の場所（ストーブ、クーラー、加湿器のそばなど）

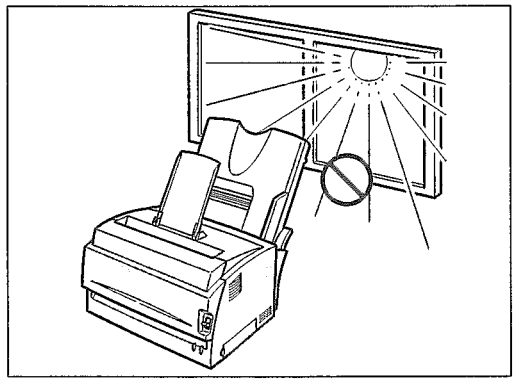


用紙が湿ったり、レーザープリンター内部に露が発生し、紙づまりや印刷汚れの原因となります。

使用環境温度：10～35℃
相対湿度：　20～85％RH
（結露のないこと）

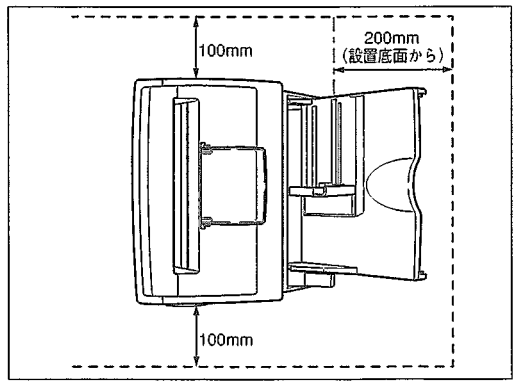
※ 温度が35℃の場合は、相対湿度60％RH以下で使用してください。

直射日光の当たる場所



部品が変形したり、印刷汚れの原因となります。

壁に近い場所

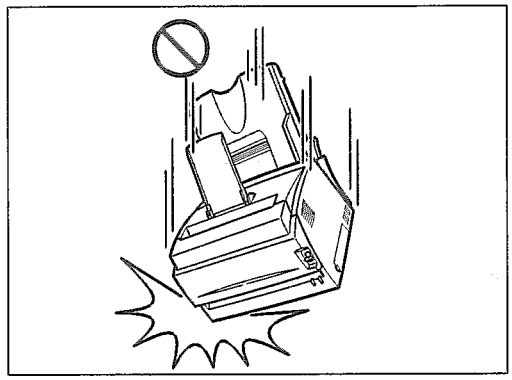


壁から距離をあけて設置してください。壁に近づけて設置すると通気口がふさがれてプリンター内部に熱がこもります。また、給紙や排紙、紙づまりの処置などがしにくくなります。

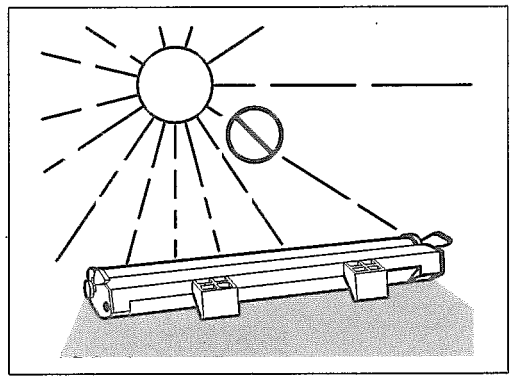
取り扱いについて

プリンターの性能を維持するために、取り扱い時には次のことに注意してください。

落としたり、衝撃を与えたり、物をあてたりしないでください。



ドラムカートリッジを直接光に当てないでください。



カートリッジの表面（緑色の部分）がダメージを受け、印刷汚れの原因となります。

予備に購入されたドラムカートリッジやトナーカートリッジは、箱から取り出さないで暗い場所に保管してください。

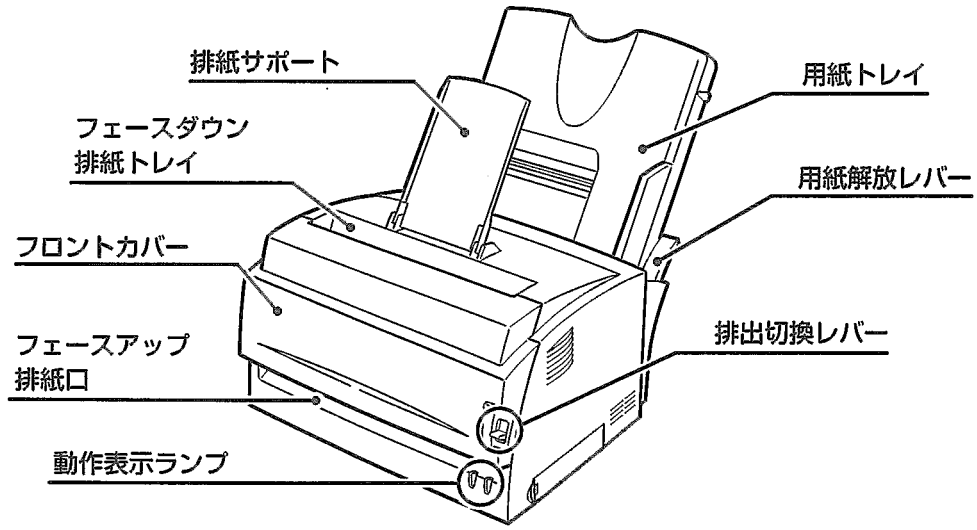
直接光を当てると、印刷汚れの原因となります。

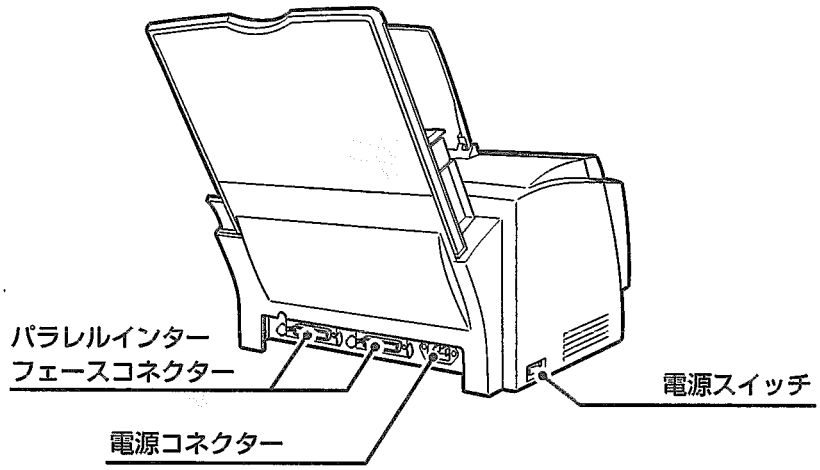
ドラムカートリッジの表面（緑色の部分）は直接手で触れないでください。

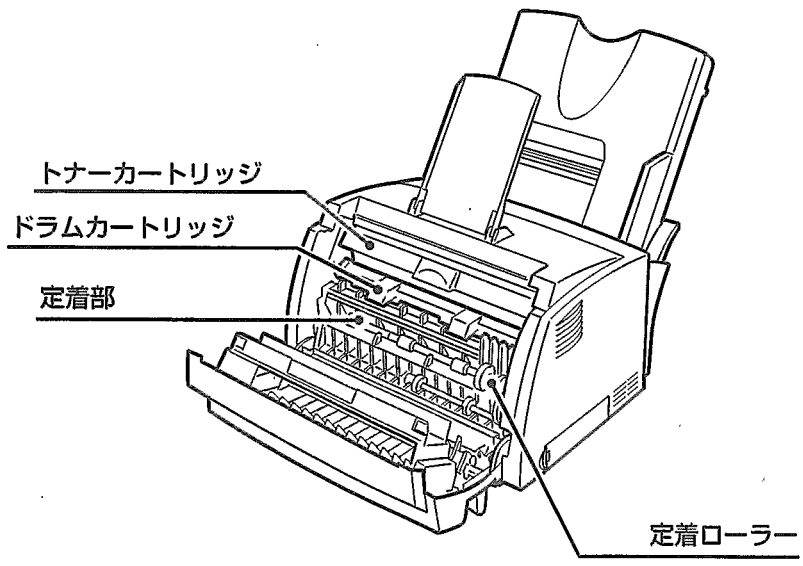
カートリッジの表面（緑色の部分）に傷がつき、印刷汚れの原因となります。

Step3 各部の名称を確認する

各部の名称は次のとおりです。お使いの前に確認しておいてください。

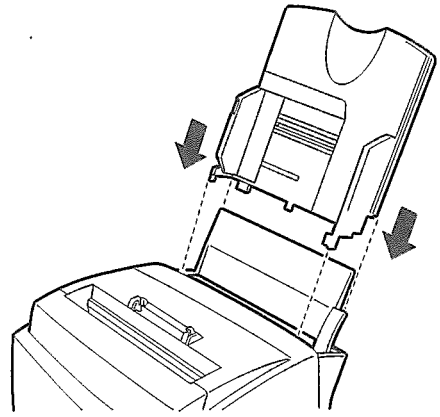






Step4 用紙トレイと排紙サポートを取り付ける

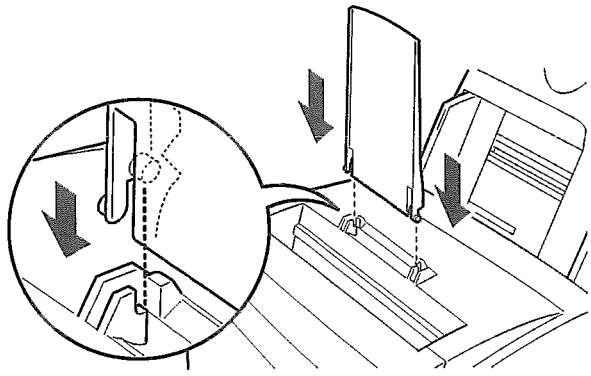
用紙トレイを取り付ける



用紙トレイの用紙ガイドがプリンターの前面を向くようにして、用紙トレイ挿入口に沿って差し込みます。

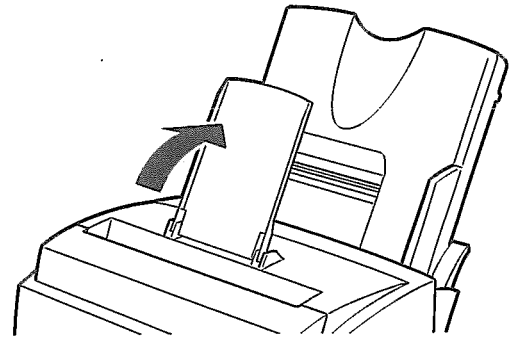
排紙サポートを取り付ける

1



排紙サポートの両端の突起をプリンター側の溝に合わせて垂直に差し込みます。

2



プリンター後方へ自然に止まるところまで軽く倒します。

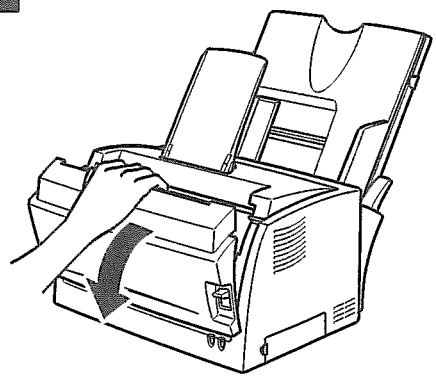
注記

- 排紙サポートを倒すときは、無理な力を加えないでください。無理に倒すと排紙サポートが壊れる場合があります。
- 排紙サポートは逆向きに取り付けることのないようイラストをよく見て充分に注意して取り付けてください。

Step5 カートリッジを取り付ける

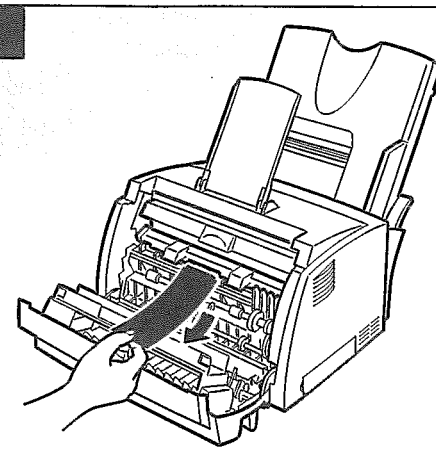
ドラムカートリッジの保護シートを取りはずす

1



フロントカバーの上部に手をかけ、手前に倒して開けます。

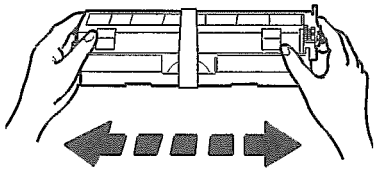
2



黒色の保護シートを静かに手前に引き、取りはずします。保護シートが途中でやぶれてプリンター内部に残らないように注意してください。

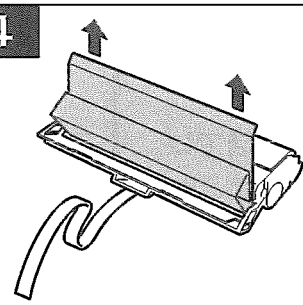
トナーカートリッジを準備する

3



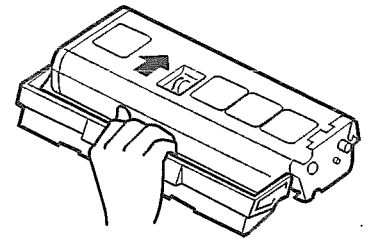
銀色の袋からトナーカートリッジを取り出し、両端を持って、左右に4～5回振ります。

4



輸送用の保護テープを取りはずしてから、保護材を取りはずします。

5

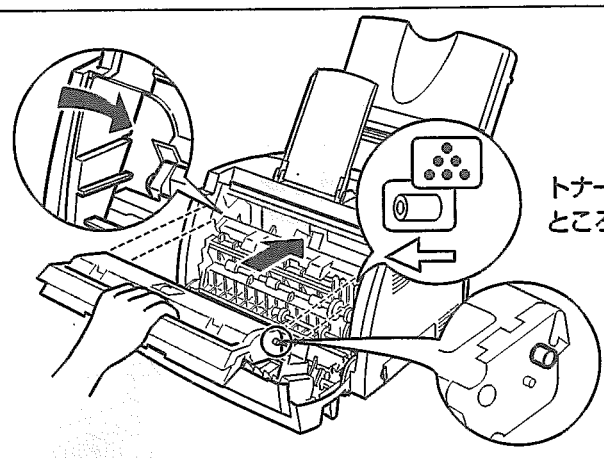


カートリッジ上の⬆マークが上になるように、オレンジ色の取っ手を握ります。

注記　必ず、ドラムカートリッジ保護シートを取りはずしてから、トナーカートリッジを取り付けてください。保護シートが取り付けられている状態でトナーカートリッジを取り付けないでください。

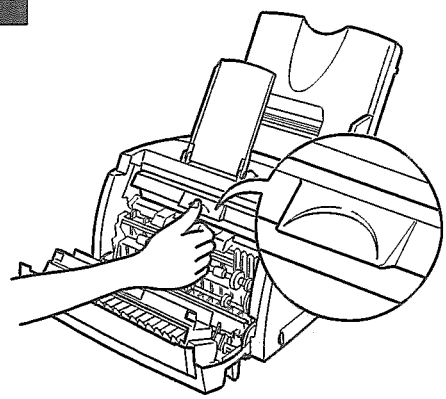
トナーカートリッジをプリンターに取り付ける

6



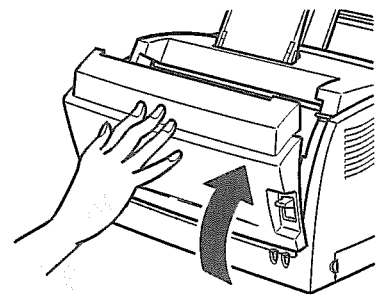
トナーカートリッジの突起部をプリンター本体の ⇦ (刻印) に合わせて、ゆっくりと挿入します。

7



取っ手の中央部を押し、奥に突き当たるまでしっかりと挿入します。

8



フロントカバーを閉じます。

Step6 電源コードとケーブルを接続する

電源コードやアースを接続し、インターフェースケーブルでコンピューターと接続します。次の手順で作業してください。

電源コードを接続する

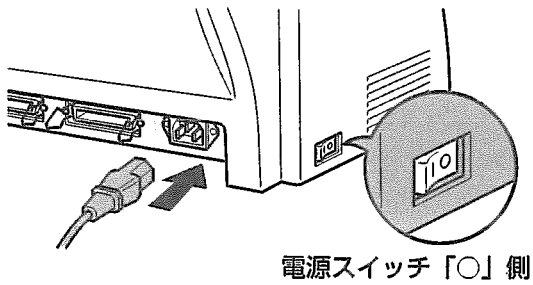
警告

- 電源は15A以上、100Vの専用コンセント（アース端子付）以外では使用しないでください。それ以外の電源で使用すると、火災の原因となります。
- アース線（電源コードとともに出ている緑色のコード）をアース端子（アース工事されているもの）に必ず最初に接続してください。アース線が接続されておらず、万一漏電した場合は、感電の原因となります。なお、アース工事は、お買いあげの販売店、または弊社のカスタマーサポートセンターにご依頼ください。（アース工事は有料です。）

注記

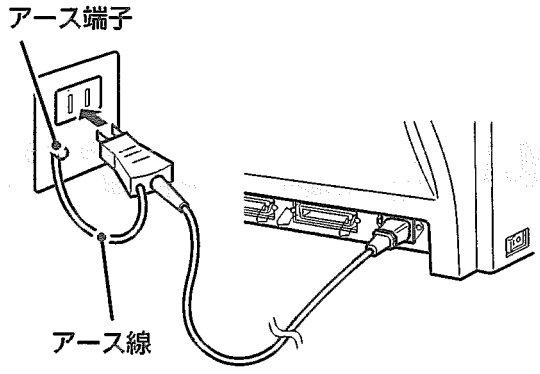
作業の前に、プリンターの電源スイッチがオフ（「○」側）になっていることを確認します。

1



プリンターの電源コネクターに、付属の電源コードのプラグをしっかりと差し込みます。

2



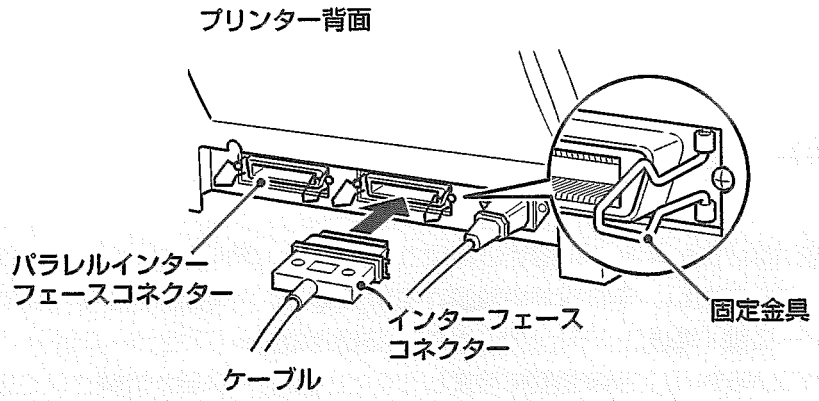
電源コードの先から出ている緑色のアース線をコンセントのアース端子に接続し、電源コードの片側のプラグをコンセントに差し込みます。

メモ

- 本プリンターには、NEC PC-9821シリーズ用のパラレルインターフェースケーブルは付属していません。本プリンターとお使いのコンピューターの機種に合ったものを前もってご用意ください。
- パラレルインターフェースの規格については、「パラレルインターフェースの仕様」（☞59ページ）で説明しています。
- ケーブルは、シールドタイプで長さが3m以内の双方向パラレルインターフェースケーブルをお使いください。お使いのコンピューターに対応したインターフェースケーブルがおわかりにならない場合は、コンピューターを購入された販売店にお問い合わせください。

ケーブルを接続する

3



使用したいコネクターに、ケーブルのインターフェースコネクターを差し込み、固定金具でしっかり固定します。なお、本体右側面のカバーは使用できません。

4　ケーブルの片側のインターフェースコネクターをコンピューターのプリンター用コネクターに接続します。

メモ　コンピューターのプリンター用コネクターの位置については、お手持ちのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

注記　本プリンターでは、プリンター切替機（複数のコンピューターやプリンターを切り替えて使用する機器）の種類によっては使用できない機器があります。

Step7 プリンタードライバーをインストールする

本プリンターで印刷するには、プリンタードライバーをインストールする必要があります。

プリンタードライバーとは？

プリンタードライバーは、印刷時のコマンドをプリンターの制御コードに変換して送信（または受信）するソフトウェアです。

動作環境を確認する

プリンタードライバーをインストールするために必要なコンピューターの動作環境は次のとおりです。インストールする前に確認してください。

コンピューターの機種	双方向パラレルインターフェースを装備している次の機種 ● IBM PC/AT または互換機 ● NEC PC-9821シリーズ
Windowsの種類	日本語版 Windows 95/98 、Windows NT 4.0
CPU	486DX 66MHz以上
メモリー	8Mバイト以上
仮想メモリー（ｽﾜｯﾌﾟ ﾌｧｲﾙ）	8Mバイト以上
ディスプレイ	640×480ドット（VGA）以上
ハードディスクの空き容量	4Mバイト以上

メモ　メモリーの一部をRAMディスクとして使用している場合は、プリンタードライバーへのメモリーの割り当てが足りなくなることがあります。この場合、RAMディスクのサイズを減らすか、使用しないようにしてください。

注記　本プリンターに付属のプリンタードライバーは、Windows 3.1、Windows NT3.5x、OS/2、MS-DOSおよびその他のオペレーティングシステムでは使用できません。

プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバーは付属のフロッピーディスクを使ってインストールします。

メモ　ファイルが壊れるなどの万一の事態に備え、付属のフロッピーディスクを別のフロッピーディスクにコピーし、バックアップをとっておくことをお薦めします。付属のフロッピーディスクは大切に保管しておいてください。

インストールの前に、次のことを確認してください。

●プリンターがコンピューターと正しく接続されていますか？
●プリンターに用紙がセットされていますか？（P.30参照）
●他のGDIプリンターのドライバーまたはWindows Printing Systemのプリンタードライバーがインストールされていませんか？　インストールされているときは削除してください。（他のプリンターのWindows Printing Systemやプリンタードライバーとは同時に使用できません）

ここでは、次のドライブ構成の場合を例に説明します。お使いの環境に合わせてドライブ名を替えてお読みください。
Aドライブ　　：フロッピーディスクドライブ（インストール元）
Cドライブ　　：ハードディスクドライブ　　（インストール先）

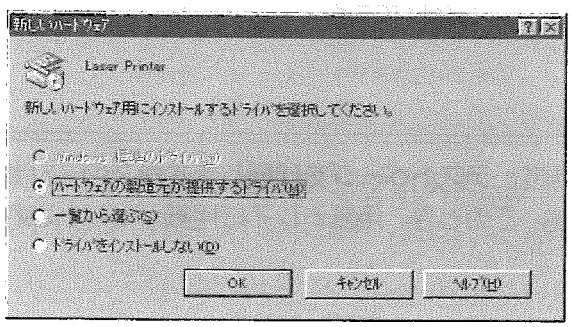
1　用紙トレイに用紙をセットします。
使用できる用紙および用紙トレイへのセット方法は、第2章「印刷をする」（☞28ページ）を参照してください。

2　プリンターの電源スイッチをオン（「｜」側）にします。

3　Windowsを起動します。

メモ　他のアプリケーションを使っているときは、すべて終了させてください。

4



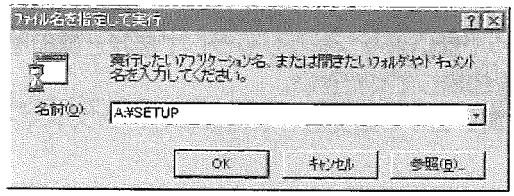
プラグ & プレイ*に対応しているコンピューターで、Windows 95/98を使用していれば、左の画面が表示されます。**キャンセル**ボタンをクリックし、手順5へ進んでください。

***プラグ & プレイとは**

Windows 95/98の機能でコンピューターに接続しているプラグ & プレイ対応の周辺機器を認識し、セットアップします。コンピューターと周辺機器の両方がIEEE1284準拠のパラレルインターフェースを搭載している場合に、この機能が働きます。

注記　Windowsのバージョンにより、表示される画面が異なる場合があります。

5



付属のフロッピーディスクの「プリンタドライバディスク1」をフロッピーディスクドライブにセットします。

スタートボタンをクリックし、**ファイル名を指定して実行**を選択します。左のウィンドウが表示されたら、名前に**ディスクを挿入したドライブ名:SETUP**（例えば、ディスクをAドライブに挿入した場合は、**A:¥SETUP**）と入力し、**OK**ボタンをクリックします。

6

インストールプログラムが起動します。**次へ**ボタンをクリックします。

7

接続するプリンターポートを確認するウインドウが表示されます。通常は、LPT1に接続するように自動的に設定されます。ネットワークを介してプリンターを接続している場合は、**ポート選択**から選択します。

次に**このプリンタを通常使うプリンタとして設定しますか？**のメッセージがにしたがって、**はい**を選択します。

最後に**次へ**ボタンをクリックします。

8 インストールの準備完了ウインドウが表示されます。
インストールの準備ができました。インストールを続けますか？のメッセージにしたがって、**はい**ボタンをクリックします。

9 インストール完了のウインドウが表示されます。**テストページを印刷しますか？**のメッセージにしたがって、**はい**ボタンをクリックします。このとき、用紙トレイに用紙がセットされていることを確認してください。

10 テストページの確認ウィンドウが表示されます。正しく印刷されたら、**OK**をクリックします。正しく印刷されないときは、**いいえ**ボタンをクリックして原因と対処方法を確認してください。
これで、プリンタードライバーのインストールは終わりです。

注記　アプリケーションから印刷をする前に、必ずプリンターグループの“リリースノート”をお読みください。本プリンターを使用するための制約事項が記載されています。

メモ
- 正しく印刷されないときは、テストページ確認ウインドウから**いいえ**ボタンをクリックし、次に「対処方法を参照しますか？」ウインドウで**はい**ボタンをクリックして症状と原因を確認し、原因を取り除いてから再度、テストページを印刷してください。
- どうしても問題が解決できない場合は、お買いあげの販売店、または弊社のカストマーサポートセンターにお問い合わせください。

■Laser Wind 1100プリンターグループについて

プリンタードライバーをインストールすると、[Laser Wind 1100プリンタードライバーグループ] が作成されます。ここから、“プリンタードライバー削除” や “リリースノート” を表示することができます。

プリンタドライバ削除
プリンタードライバーを削除します。削除すると印刷できなくなります。

リリースノート
プリンタードライバーに関しての最新情報が書かれています。最初にお読みください。

2 印刷をする

用紙をセットする方法やステータスメッセージなど、実際に印刷するときに必要となることについて説明しています。印刷するときにお読みください。

Step 1 印刷できる用紙とサイズを確認する

用紙をセットする前に、印刷できる用紙とサイズを確認します。

使用できる用紙の種類とサイズ

用紙の種類や品質によって印刷の品質が異なってきます。必ず、次の仕様に合った種類、サイズ、坪量の用紙を使用してください。

用紙の種類	サイズ(mm)		坪量(g/m²) *1
普通紙	A4	(210×297) *2	55～90
	B5	(182×257) *2	
	A5	(148×210)	
	レター	(215.9×279.4)	
	リーガル	(215.9×355.6)	
特殊用紙	官製はがき	(100×148)	―
	封筒：長形3号	(120×235)	
	OHPフィルム	(A4サイズ：210×297) *3	
	ラベル紙	(A4サイズ：210×297) *4	

*1 坪量とは、1m²あたりの重さのことです。
*2 弊社製推奨用紙を使用してください。(☞57ページ)
*3 OHPフィルムは必ず富士ゼロックス推奨の用紙をお使いください。詳細につきましては弊社のカストマーサポートセンターまでお問い合わせください。
*4 台紙全体がラベルでおおわれているものを使用してください。

注記
- 普通紙で印刷する場合は、ヨコ目の用紙は使わないでください。ヨコ目の用紙を使用すると、紙づまりの原因になります。
- 往復はがきは使用できません。
- 特殊用紙は1枚ずつセットしてください。

使用できない用紙について

次のような用紙は使用しないでください。紙づまりや故障の原因となることがあります。

- 破れているものや折り目、しわがあるもの
- 湿気を帯びたり、乾燥しているもの
- カールしているもの
- ステープル、クリップのような金属製のものがついているもの
- パンチ穴、ミシン目、穴、窓があるもの
- 浮き出し模様があるもの
- 紙の表面に特殊コートが施されたもの、表面加工されたカラー用紙
- 表面が荒いもの、つるつるしすぎるもの
- 糊付け製本したものをばらしたようなもの
- レーザープリンターで一度印刷をしているもの（官製はがきは除く）
- 一度コピーをしているもの

注記
- 裁断した紙を使用する場合、裁断部分のバリにひっかかり紙づまりを起こすことがあります。この場合は、裏返してお試しください。

特殊用紙を使用する場合は、次のような状態のものは使用しないでください。紙づまりや故障の原因となることがあります。

はがき

- 切手が貼ってあるもの
- 特殊な印刷がされているもの

封筒

- ざら紙のような繊維の粗いもの
- 光沢のあるもの
- カーボン紙、和紙
- 2つ以上の折り返しがあるもの
- すでにラベルが貼られているもの
- 折り返しの、のりしろ部分に水をつけるとのりになるもの
- 折り返しの、のりしろ部分にテープ、フィルム、紙が貼られているもの
- 折り返しが折られているもの
- 空気が入り、ふくらんでいるもの
- 接着部分からのりがはみだしているもの
- 金属タブ、留め金、ひも、穴、窓があるもの

ラベル紙

- ラベルがはがれかかっているもの
- 表面にのりがはみ出しているもの
- 台紙全体がラベルでおおわれていないもの

OHPフィルム

- 印刷時の熱（約200℃）で変形するもの
- 台紙がついているもの

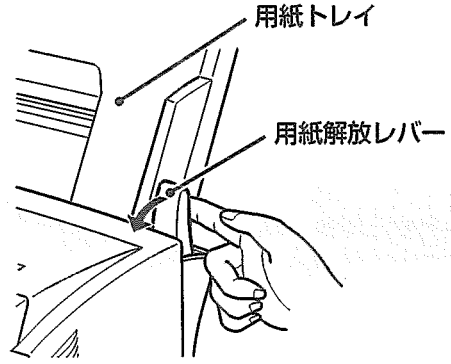
Step2 用紙をセットする

プリンターに用紙をセットします。

用紙トレイへの用紙のセットと排紙部の準備

1 プリンターの電源を入れます。

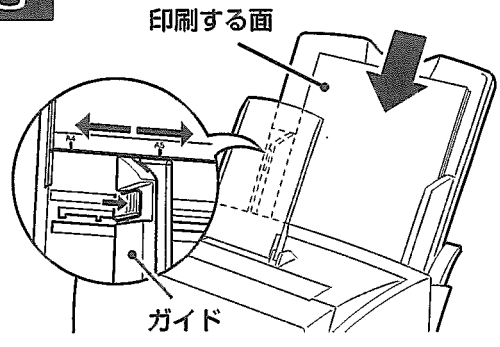
2



用紙トレイの右側にある用紙解放レバーを手前に引きます。

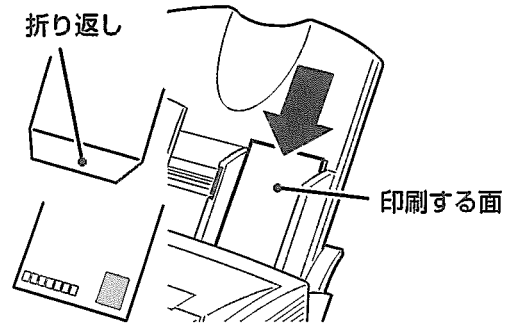
注記 用紙解放レバーを手前に引かずに用紙を挿入すると、紙づまりの原因となります。

3



印刷する面が手前になるようにして、用紙の右端を用紙トレイの右側に合わせます。次に左端のガイドをつまんで用紙の左端に合わせます。

■ 封筒やはがきに印刷する場合



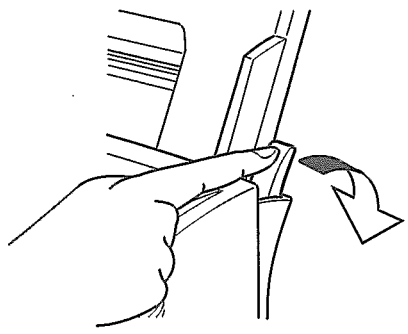
封筒に印刷する場合は、印刷する面を手前にして、封筒の折り返しが下になるように1枚ずつセットします。左端のガイドと封筒の左端との間には約1mmのすき間ができるようにしてください。はがきの宛名印刷の場合は、印刷する面を手前にして切手の部分が下になるように1枚ずつセットします。

メモ　用紙は、よくさばいてからセットしてください。

注記
- 用紙トレイには、普通紙(55～90g/m²)を約250枚セットすることができます。用紙を入れすぎないように注意してください。紙づまりの原因となります。
- はがき、封筒、ラベル紙、OHPフィルムを印刷する場合は、1枚ずつ給紙してください。レバーを押してから、紙の先端が給紙ローラーにややかみ込むように、紙の後端を軽く押してください。
- 用紙の左端とガイドの間にすき間が空きすぎたり、ガイドを強く押しすぎて用紙が曲がることのないようにしてください。ゆがんで印刷されたり紙づまりの原因となります。
- はがきや封筒を連続的にプリントする場合は、画質が劣化する場合があります。30枚を目安としてください。画質を重視する場合は、しばらく（1時間程度）電源を切ってから再開してください。
- はがきを両面印刷する場合：
  - ・宛名印刷は後にしてください。
  - ・用紙トレイにセットしたときの下の部分が先端から10mmの範囲は印刷できません。
  - ・片面を印刷した後、紙が反ったときは、平らに伸ばしてから反対側の面を印刷してください。
- はがきを用紙トレイにセットするときは、必ず短手(100mm)を先端にセットしてください。
- A5サイズの用紙は必ず短手を先端にセットしてください。長手を先端にセットすると紙づまりの原因となります。

メモ
- アプリケーションで指定した用紙サイズが、プリンターにセットされている用紙サイズより大きい場合（例えば、アプリケーションではA4に設定しているが、プリンターの用紙トレイにはA5の用紙をセットしている場合）は、1枚の用紙には収まらないため、印刷が2枚にわたってしまう場合があります。
- アプリケーションの設定よりも小さいサイズの用紙に印刷すると、用紙からはみ出た部分のイメージがドラムカートリッジの表面に残り、そのあと大きな用紙に印刷すると残った部分のイメージが印刷されてしまうことがあります。ドラムカートリッジの表面に残ったイメージは2～3ページ印刷すると消えます。

4

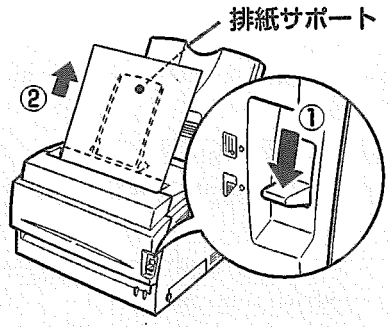


用紙解放レバーを押し戻します。押し戻すとプリンターの内部で用紙が固定されます。

注記　プリンターを長期間使用しない場合は、用紙を用紙トレイから取り出し、湿気のない場所に保管してください。長期間用紙を用紙トレイに入れたままにしておくと、空気中の水分を吸収し、紙づまりの原因となります。

5　排出切換レバーの位置を確認します。

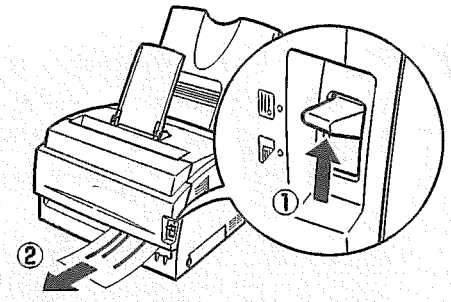
■普通紙に印刷する場合



排出切換レバー（①）を下げてください。
フェースダウン排紙トレー（②）から印刷されていない面が手前になる状態で排紙されます。

メモ　フェースダウン排紙トレーには、推奨紙を約100枚ためることができます。

■特殊用紙に印刷する場合



排出切換レバー（①）をカチッと音がするまで上げてください。
フェースアップ排紙口（②）から印刷面が上になる状態で排紙されます。

メモ　連続するページを印刷した場合、印刷された用紙は、印刷面を上にして順序が逆に積み重ねられます。

注記
- 用紙はプリンターの正面に排出されるため、プリンターの正面に十分なスペースを取ってください。紙づまりの原因となります。
- 特殊用紙に印刷する場合は、プリンタードライバーの「給紙方法」を「特殊用紙（1枚ずつ給紙）」に設定する必要があります。(☞36ページ)

Step3 印刷をはじめる

実際に印刷する方法について説明します。使用するアプリケーションのマニュアルとあわせてお読みください。

注記

- 印刷をするには、前もって使用するコンピューターに付属のプリンタードライバーをインストールしておく必要があります。インストールされていない場合は、「1 スタートアップガイド Step7 プリンタードライバーをインストールする」（☞23ページ）をお読みになりインストールしてください。
- 複数のプリンターと一緒に使用しているような環境で、使用するプリンターを変える場合は、コントロールパネルからプリンターの設定を変更する必要があります。また、本プリンターとWindows Printing Systemを使用している他のプリンターは同じWindows内で共存できません。詳しくは「複数のプリンターと一緒に使用するには」（☞55ページ）をお読みください。

印刷するときは

1 ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジが取り付けられていることと、用紙が正しくセットされていることを確認します。

2 プリンターの電源を入れます。レディランプが緑色に点灯します。（☞34ページ）

3 アプリケーションから印刷部数や用紙の種類など、印刷に関する設定を行います。
印刷をするときに設定できる項目については、「プリンタードライバーで印刷方法を設定する」（☞35ページ）を参照してください。

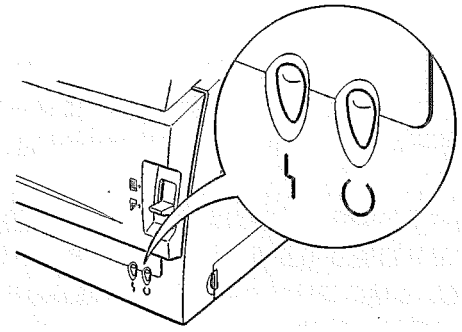
注記

印刷する前に、プリンターの設定が「Laser Wind 1100」になっていることを確認してください。

4 アプリケーションから印刷を実行します。レディランプが緑色に点滅します。（☞34ページ）

動作表示ランプについて

プリンター前面の右下に2個の動作表示ランプがあります。表示ランプの点灯、点滅でプリンターが現在どのような状態にあるかを示します。



レディランプ　　○　　緑色

点灯：プリンターが印刷可能な状態（オンライン）です。

点滅：コンピューターからのデーターの受信中、または印刷中です。

エラーランプ　　ϟ　　赤

点灯：エラーが発生しています。
ランプはエラーが解除されるまで点灯し続けます。「エラーメッセージについて」（☞52ページ）を参照してください。

点滅：サービスエラーです。
「エラーメッセージについて」（☞52ページ）を参照してください。

Step4 プリンタードライバーで印刷方法を設定する

ここでは、プリンタードライバーの設定方法と設定できる項目を説明します。
プリンタードライバーを設定する前に、次のことを確認してください。

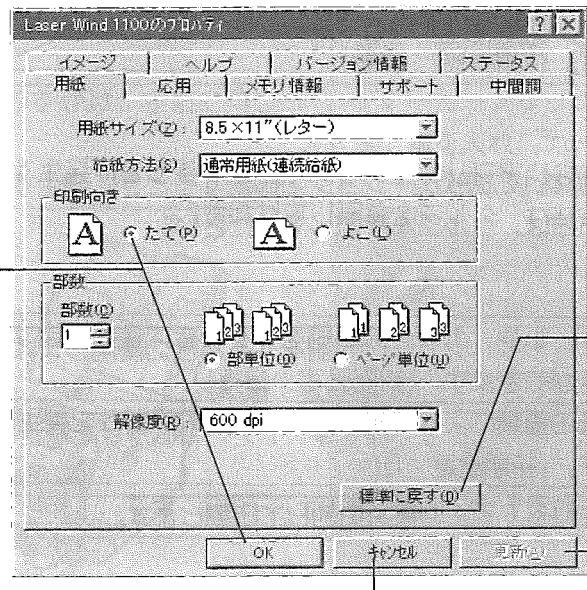
- 使用するコンピューターに本機プリンタードライバーがインストールされている。インストールされていなければ、「プリンタードライバーをインストールする」（☞23ページ）を参照してください。
- 使用するコンピューターが本機を通常使うプリンターに設定している。

1 コンピューターの**スタート**ボタンをクリックし、設定から**プリンター**を選択します。

2 Windows 95/98をお使いの場合は、「プリンタ」フォルダの中のLaser Wind 1100アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、メニューから**プロパティ**を選択します。
Windows NT 4.0をお使いの場合は、「プリンタ」フォルダの中のLaser Wind 1100アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、メニューから“ドキュメントの既定値”を選択します。

3 本機プリンタードライバーのプロパティが表示されます。Windows 95/98をお使いの場合は、**Laser Wind 1100プリンタドライバ設定**のタブをクリックすると、以下の画面が表示されます。

*画面はWindows 95/98です。



OKボタン
各タブで設定した内容を決定し、プロパティを終了します。

標準に戻すボタン
各タブで設定した内容を初期設定に戻します。

更新ボタン*
各タブで設定した内容を保存します。
*NT 4.0では表示されません。

キャンセルボタン
各タブで設定した内容を無効にしてプロパティを終了します。
ただし、更新ボタンで設定された内容は、無効になりません。

メモ　「ヘルプ」、「バージョン情報」、「ステータス」タブについては、コンピューターのヘルプを参照してください。

ドライバーで設定できる項目の一覧は次の通りです。

用紙

用紙サイズ	印刷する用紙サイズを選択します 選択できる用紙は、A4、B5、A5、レター、リーガル、官製はがき、封筒（長形3号）です。（初期設定：A4）
給紙方法	印刷する用紙の給紙方法を選択します。連続給紙と1枚ずつの給紙が選択できます。 （初期設定：通常用紙（連続給紙））
印刷の向き	印刷の向きを設定します。縦と横を選択できます。（初期設定：たて）
部数	•印刷部数の設定をします。1～99枚までできます。（初期設定：1） •部単位で印刷するか、ページ単位で印刷するかを設定します。（初期設定：部単位）
解像度	300dpi、600dpiのどちらかを選択できます。（初期設定：600dpi）

オプション

縮小レイアウト（Nアップ）	1ページ内に複数ページを分割して印刷します。4ページと2ページに分割することができます。（初期設定：1ページ）
拡大/縮小	拡大/縮小印刷ができます。10％～400％まで設定できます。 （初期設定：100％）

メモリー情報

このタブは、プリンタードライバーが使用しているメモリーの状態を表示しています。表示内容の詳細については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

自動設定	印刷処理をするときに使用されるメモリー割り当てを、自動でするか手動でするかを選択します。（初期設定：自動）

サポート

このドライバーでは認識できないアプリケーションで印刷するときに発生する問題をサポートするためのタブです。各項目の使用方法は、ヘルプを参照してください。

中間調

中間調	グレースケールや、カラーの印刷をするときに使用します。「標準」、「粗い」、「細かい」の設定ができます。（初期設定：標準）
ドット補正	使用する紙の種類によって異なる、トナーの広がりを補正します。-99～200まで設定できます。（初期設定：0）
トナーセーブ*	通常使用されるトナーの量を節約して印刷します。

イメージ

画質調整	以下のビットマップデータの画質調整をします。 •「明度」は、-99～99まで設定できます。（初期設定：0） •「コントラスト」は、-99～99まで設定できます。（初期設定：10） •「シャープネス」は、0～100まで設定できます。（初期設定：10）

*トナーセーブモードを設定した場合、画質が通常より低下しますので予めご了承ください。

3 カートリッジの交換とクリーニング

トナーカートリッジ／ドラムカートリッジを交換する方法や、お手入れの方法について説明しています。必要に応じてお読みください。

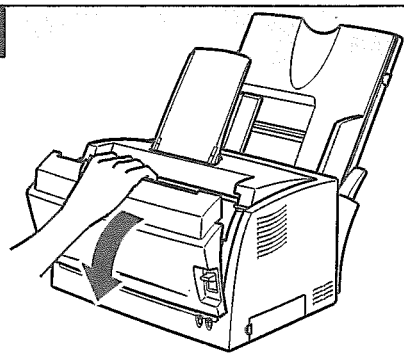
Part 1 トナーカートリッジを交換する

印刷が薄くなってきたら、プリンターからトナーカートリッジを取り出し、トナーカートリッジ内のトナーが均一になるようにゆっくりと左右に振ってみてください。それでも印刷が薄い場合は、トナーカートリッジを交換する必要があります。トナーカートリッジをお買い求めいただき、次の手順でトナーカートリッジを交換してください。トナーカートリッジの形名などについては「付録　1. 用紙とカートリッジについて」(☞57ページ) で説明しています。

警告 トナーカートリッジを絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

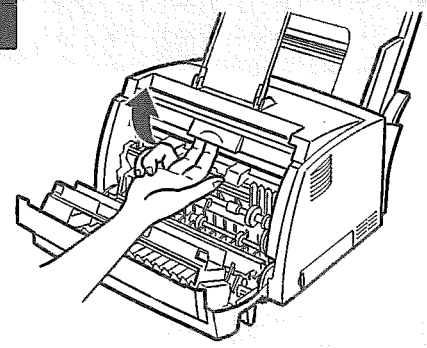
注記 作業の前に、プリンターの電源スイッチがオフ（「○」側）になっていることを確認します。

1



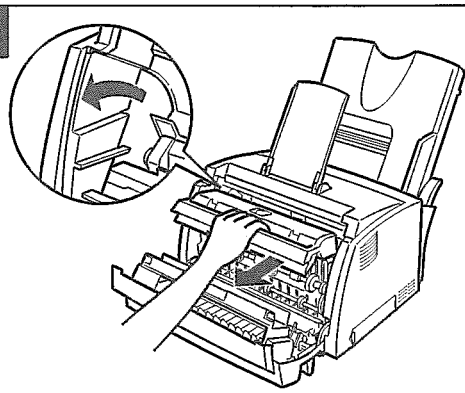
フロントカバーの上部に手をかけ、手前に倒して開けます。

2



トナーカートリッジの取っ手の中央部分の下の溝に指を入れ、カートリッジの取っ手だけが出ている状態になるように静かに引き出します。

3



トナーカートリッジの取っ手をしっかりとつかんで片手でプリンター本体を支えながら、手前に引いてプリンターから完全に引き出します。

メモ 取り出したトナーカートリッジは、新しいトナーカートリッジに同梱されている返却用シール（着払い）を貼って弊社にご返送ください。

注記 印刷が２重に写ったり（前に印刷したイメージが次の印刷に重なる）、印刷汚れが発生している場合は、ドラムカートリッジを清掃する必要があります。ドラムカートリッジをプリンターから取り出してください。取り出しかたについては、「ドラムカートリッジのクリーニング」(☞40ページ) を参照してください。このとき、取り出したドラムカートリッジを置くための紙（汚れてもよい紙）を準備し、平らな場所に置きます。印刷の品質に問題がない場合は、清掃をせずに手順４へ進んでください（ドラムクリーナーは保管してください）。

注意 ドラムカートリッジを取り出すときは、定着部には触れないでください。やけどやけがの原因となることがあります。

4 ドラムカートリッジを挿入してから、新しいトナーカートリッジを取り付けます。取り付けかたについては、「ドラムカートリッジを交換する」と「トナーカートリッジをプリンターに取り付ける」（☞20ページ）を参照してください。清掃の後、2～3枚試し印刷をして、汚れを除去したことを確認してください。

Part2 ドラムカートリッジを交換する

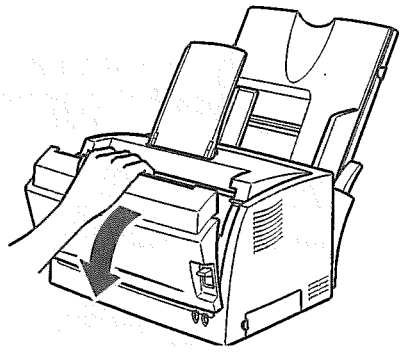
印刷がかすれたり、汚れや白い筋などが目立つようになるなど、印刷品質が低下してきたら、ドラムカートリッジを交換する必要があります。ドラムカートリッジをお買い求めいただき、次の手順でドラムカートリッジを交換してください。ドラムカートリッジの型番などについては「付録　1. 用紙とカートリッジについて」（☞57ページ）で説明しています。

注記
- 作業の前に、プリンターの電源スイッチがオフ（「○」側）になっていることを確認します。
- 新しいドラムカートリッジは、取り付けるまで箱から出さないでください。また、ドラムカートリッジを光から保護するためにも、箱から出した後はすみやかに交換し、フロントカバーを閉じてください。

1 交換作業の前に、取り出したトナーカートリッジとドラムカートリッジを置くための紙を準備し、平らな場所におきます。

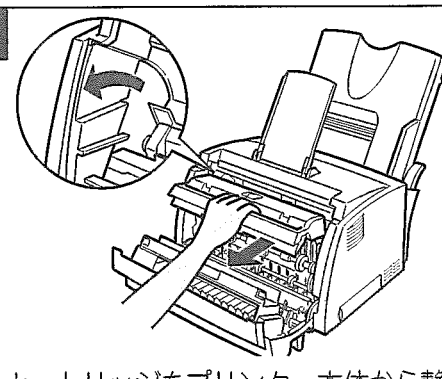
注記 トナーカートリッジからトナーがこぼれ落ちる場合がありますので、汚れてもよい紙を準備してください。

2



フロントカバーの上部に手をかけ、手前に倒して開けます。

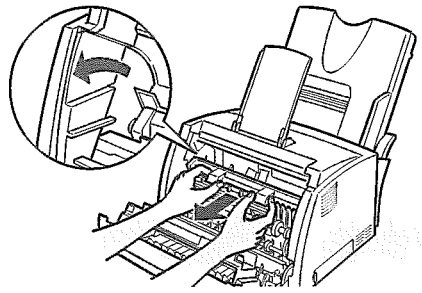
3



トナーカートリッジをプリンター本体から静かに取り出し、手順1で準備した紙の上に置きます。取り出しかたについては、「トナーカートリッジを交換する」（☞37ページ）を参照してください。

⚠ 注意 ドラムカートリッジを交換するときは、定着部には触れないでください。やけどやけがの原因となることがあります。

4



ドラムカートリッジの2つのつまみを指でつかみ、ドラムカートリッジをゆっくりとプリンター内部から取り出します。

警告　ドラムカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

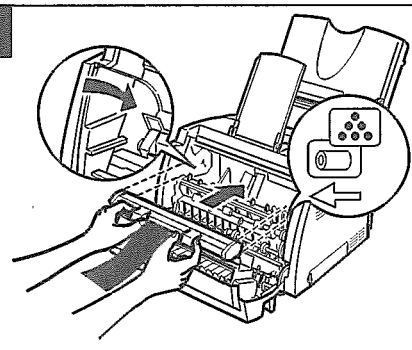
メモ　取り出したドラムカートリッジは、新しいドラムカートリッジに同梱されている返却用シール（着払い）を貼って弊社にご返送ください。

5

袋から新しいドラムカートリッジを取り出します。

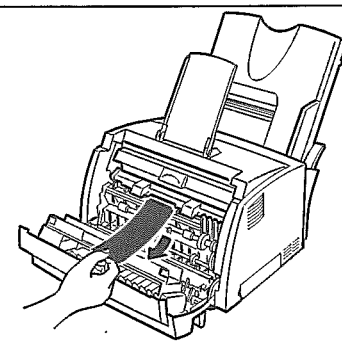
注記
- 新しいドラムカートリッジには、光からさけるために黒色の保護シートが付いています。このシートを付けたままプリンターに取り付けてください。取り付ける前にはずすと、カートリッジの表面（緑色の部分）をいためることがあります。
- ドラムカートリッジは安定したきれいな場所に置いてください。不安定で整とんされていない場所に置くと、ドラムの表面（緑色の部分）がダメージを受け、印刷汚れの原因となります。

6



カートリッジの2つのつまみを指でつかみ、カートリッジの両端の突起部分と、プリンターのドラムカートリッジマーク（◻）の位置にあるガイドを合わせて、ゆっくりとプリンターの中に挿入し、カチッと音がするところまで押し込みます。

7



ドラムカートリッジから、黒色の保護シートを取りはずします。

注記　強く引っ張ると、保護シートが途中でやぶれることがあります。やぶれないように注意して、静かにゆっくりと取りはずしてください。

8 トナーカートリッジを取り付けます。取り付けかたについては、「トナーカートリッジをプリンターに取り付ける」（☞20ページ）を参照してください。

Part3 クリーニングする

キャビネットやドラムカートリッジをクリーニングする方法について説明しています。

キャビネットのクリーニング

キャビネットが汚れたら、柔らかい、きれいな、糸くずの出ない布でからぶきしてください。

注記
- 作業の前に、プリンターの電源スイッチがオフ（「○」側）になっていることを確認します。
- キャビネットをクリーニングするときは、フロントカバーは閉じた状態にしておいてください。
- アンモニア系のスプレーや、ベンジン、シンナーなどの揮発性のものは使用しないでください。プリンターの変形、変色、変質や故障の原因となります。

ドラムカートリッジのクリーニング

印刷ページに文字抜けなどが起こった場合や、印刷が二重に写ったり、印刷汚れが発生している場合は、ドラムカートリッジをクリーニングする必要があります。次の手順で、ドラムカートリッジの表面（緑色の部分）をクリーニングしてください。

注記 作業の前に、プリンターの電源スイッチがオフ（「○」側）になっていることを確認します。

1 トナーカートリッジをプリンターから取り出します。取り出しかたについては、「トナーカートリッジを交換する」（☞37ページ）を参照してください。

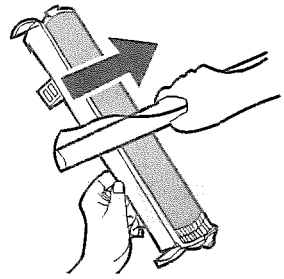
2 ドラムカートリッジをプリンターから取り出します。取り出しかたについては、「ドラムカートリッジを交換する」（☞38ページ）を参照してください。

3 文字が部分的にぬけた場合は、ドラムの表面（緑色の部分）をクリーニングするのに使う紙を用意します。紙は筒状に丸めておきます。

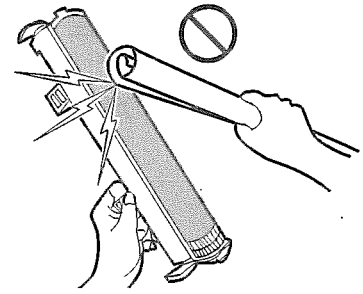
注記 紙は、印刷するときに使うものと同じきれいな普通紙を使用してください。特殊紙や推奨以外の紙を使用すると、カートリッジの表面（緑色の部分）がダメージを受け、印刷汚れの原因となります。

4

■文字が部分的に抜けた場合

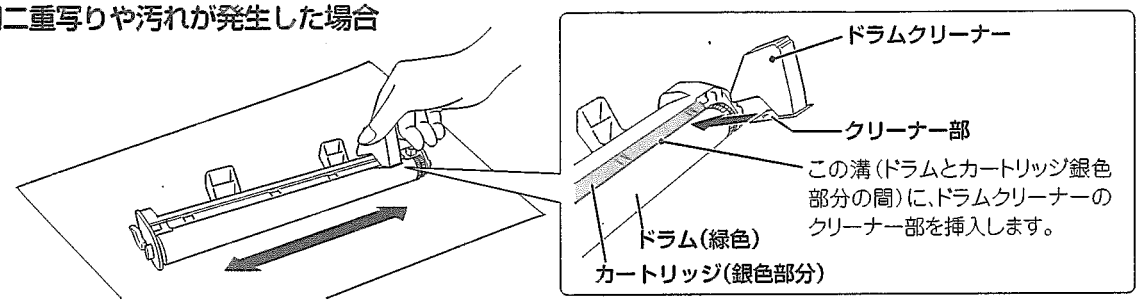


ドラムカートリッジの表面（緑色の部分）に、用意した筒状の紙を静かにあて、矢印の向きにゆっくりと引き、表面についているトナーを取り除きます。



筒状の紙のエッジがドラムへ当たらないようにクリーニングしてください。紙のエッジがドラムに触れると、ドラムの表面にダメージを与えます。

■二重写りや汚れが発生した場合



新しいトナーカートリッジに同梱されているドラムクリーナーを取り出します。
図のように、ドラムカートリッジの刻印が無いほうを上に向け、準備した紙の上に置きます。ドラムとカートリッジの間の溝にドラムクリーナーのクリーナー部を挿入して矢印の方向に2～3回静かに往復させて清掃します。

注記

- ドラムカートリッジは安定したきれいな場所に置いてください。不安定で整とんされていない場所に置くと、カートリッジの表面（緑色の部分）がダメージを受け、印刷汚れの原因となります。
- ドラムクリーナーは、プリンター本体には同梱されておりません。
- ドラムカートリッジの表面（緑色の部分）には手を触れないでください。カートリッジの表面がダメージを受け、印刷汚れの原因となります。
- 丸めた紙の端でドラムに触れないでください。

5

ドラムカートリッジを挿入してから、トナーカートリッジを挿入します。カートリッジの挿入については、「ドラムカートリッジを交換する」（☞38ページ）と「トナーカートリッジをプリンターに取り付ける」（☞20ページ）を参照してください。

6

フロントカバーを閉じます。

注記

プリンターを長期間使用しない場合は、用紙を用紙トレイから取り出し、湿気のない場所に保管してください。長期間用紙を用紙トレイに入れたままにしておくと、空気中の水分を吸収し、紙づまりの原因となります。

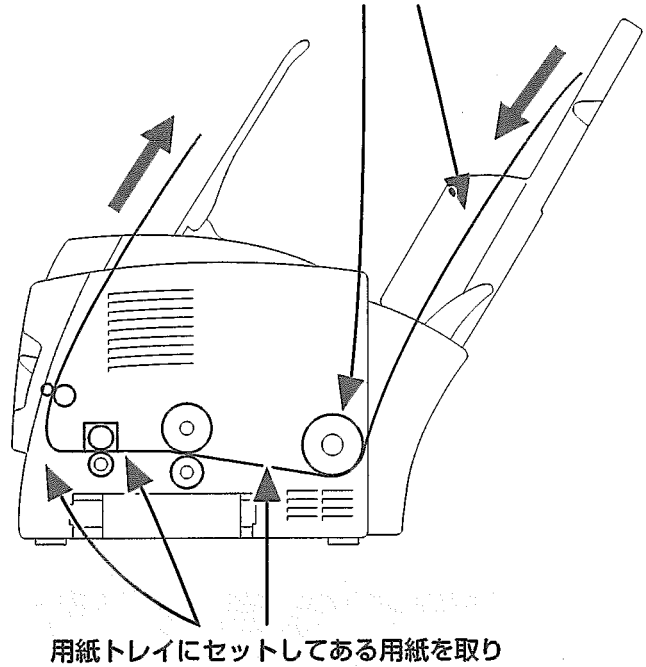
4 こんなときは

紙づまりなど、使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明しています。
困ったときにお読みください。

Part 1 紙がつまったときは

紙づまりが発生すると、コンピューターの画面にステータスメッセージが表示されるとともに、プリンターのエラーランプ（赤）が点灯します。
まず、次の手順でどこにつまっているかを確認し、紙を取り除いてください。

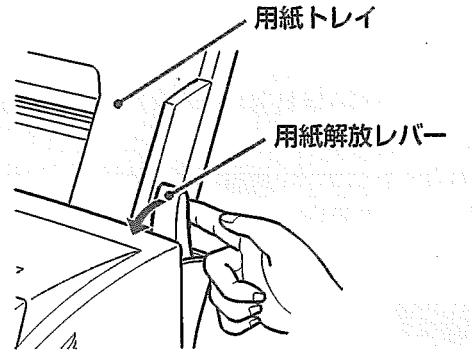
この部分につまったときは、用紙トレイにセットされている用紙をいったん取り出し、再びセットし直します。
次ページの「用紙トレイにつまったら」を参照してください。



用紙トレイにセットしてある用紙を取り出しても直らないときは、プリンターの内部につまっている可能性があります。この場合、トナーカートリッジとドラムカートリッジを取り出して、つまっている用紙を取り除いてください。
次ページの「プリンターの内部につまったら」を参照してください。

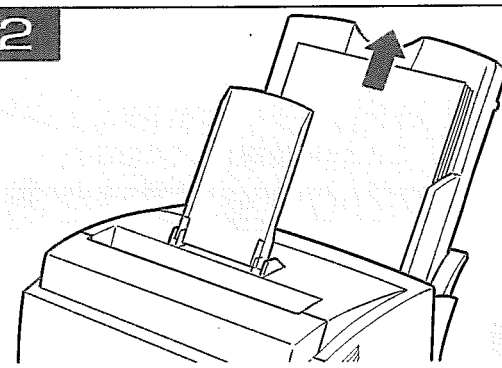
用紙トレイにつまったら

1



用紙トレイの右側にある用紙解放レバーを手前に引きます。

2



用紙トレイから、つまっている用紙と一緒に用紙トレイに入っている全ての用紙を取り出します。

注記

- 紙づまりが取り除けない場合は、次の「プリンターの内部につまったら」をお読みください。
- つまった用紙は、無理に取り除かないでください。プリンターの内部に破れた紙が残り、印刷汚れの原因となります。

3 用紙の端をそろえて、再び用紙トレイにセットします。

メモ

用紙のセットについては、「用紙をセットする」（☞30ページ）を参照してください。

4 用紙解放レバーを押し戻し、用紙をプリンターの内部で固定します。

プリンターの内部につまったら

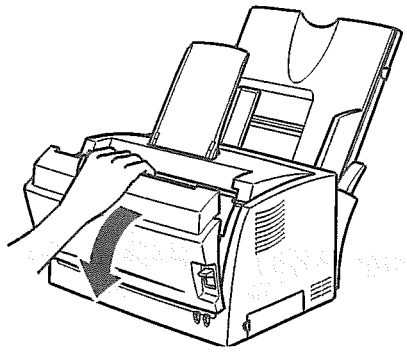
注記

作業の前に、プリンターの電源スイッチがオフ（「○」側）になっていることを確認します。

1 交換作業の前に、取り出したトナーカートリッジとドラムカートリッジを置くための紙を2枚準備し、平らな場所に置きます。

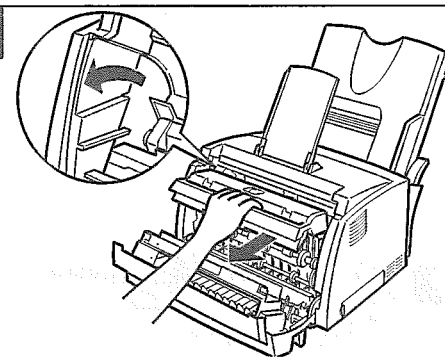
注記
- トナーカートリッジやドラムカートリッジからトナーがこぼれ落ちる場合がありますので、汚れてもよい紙を準備してください。
- ドラムカートリッジを置くための紙は、ドラムカートリッジの表面（緑色の部分）を隠せるぐらいの大きさで、2つ折りにしてもよい紙を準備してください。

2



フロントカバーの上部に手をかけ、手前に倒して開けます。

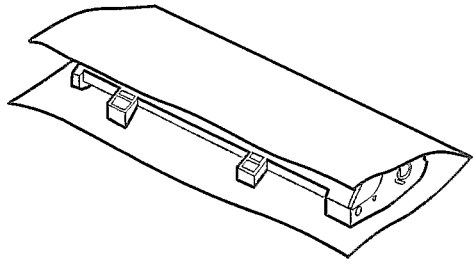
3



トナーカートリッジを静かに取り出し、手順1で準備した紙の上に置きます。取り出しかたについては、「トナーカートリッジを交換する」（☞37ページ）を参照してください。

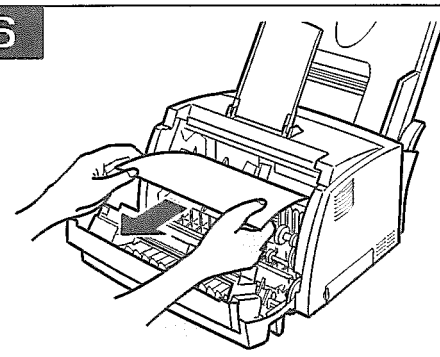
4 ドラムカートリッジを静かに取り出します。取り出しかたについては、「ドラムカートリッジを交換する」（☞38ページ）を参照してください。

5



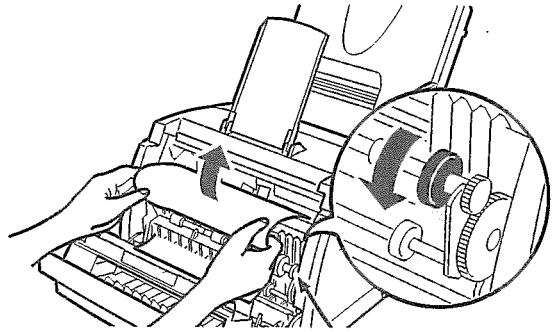
取り出したドラムカートリッジの表面（緑色の部分）を、手順1で準備した紙で図のようにおおい、平らな場所に置きます。

6



つまっている用紙の両端を持ち、ゆっくりと引き出します。

■定着ローラー部につまっている場合



定着ローラーを手前に回し、プリンターの内部から用紙を取り出します。

> **注意** 紙づまりの処置の際には、定着部には触れないでください。やけどやけがの原因となることがあります。

7 ドラムカートリッジをプリンターの内部に挿入し、続いてトナーカートリッジを挿入します。カートリッジの挿入については、「ドラムカートリッジを交換する」（☞38ページ）と「トナーカートリッジをプリンターに取り付ける」（☞20ページ）を参照してください。

8 フロントカバーを閉じます。

> **注記** 紙づまりを起こした用紙を再度使用しないでください。紙づまりの原因となります。

Part2 故障かな？と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼する前にもう一度お調べください。それでも具合が悪いときは、「5　サポート・サービスのご案内」（☞63ページ）をご覧のうえ修理を依頼してください。

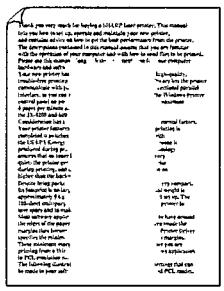
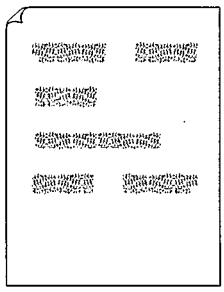
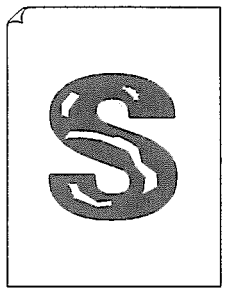
症状	原因	処置
レディ(緑色)の表示ランプが点灯しない（☞52ページ）	電源スイッチが入っていない	電源スイッチを入れてください。
	電源コードが接続されていない	電源コードをプリンターの電源コネクターと電源コンセントに確実に差し込んでください。
プリンタードライバーがインストールできない	コンピューターのハードディスクにプリンタードライバーをインストールするための空き容量が足りない	不要なファイルやアプリケーションソフトを削除し、ハードディスクの空き容量を増やしてください。（最低でも4Mバイトの空き容量が必要です。）
	使用しているオペレーティングシステムが適切でない	Windows 95/98またはWindows NT4.0のオペレーティングシステムを使用してください。
用紙が送られない	用紙が正しくセットされていない	用紙トレイに用紙を正しくセットしてください。（☞30ページ）
	用紙トレイに用紙を入れすぎている	用紙トレイから、何枚か用紙を取り出してください。 封筒、はがき、OHPフィルム、ラベル紙で印刷している場合は、1枚ずつ挿入してください。
印刷しない	インターフェースケーブルが正しく接続されていない	インターフェースケーブルをプリンターとコンピューターのコネクターに、確実に接続してください。
	インターフェースケーブルの不良	同じケーブルを、他のコンピューターとプリンターに接続し、印刷できることを確かめてください。
		別のケーブルを接続し、印刷できることを確かめてください。
	Windowsでのプリンター設定が間違っている	Windowsのコントロールパネルで、プリンターアイコンを選択し、プリンターの設定が、使用するポート(例：LPT1)に接続されていることを確かめてください。

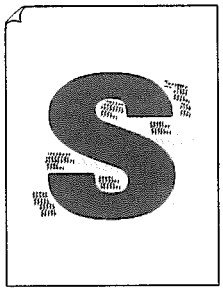
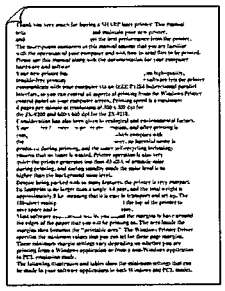
症状	原因	処置
印刷しない	トナーカートリッジまたはドラムカートリッジが正しく取り付けられていない	トナーカートリッジまたはドラムカートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。
	使用しているアプリケーションのプリンターの設定を間違っている	ご使用のアプリケーションソフトで、プリンターが設定されていることを確認してください。
	プリンタードライバーが正しくインストールされていない	プリンタードライバーをインストールし直してください。「プリンタードライバーをインストールする」（☞23ページ）を参照してください。
紙づまり	用紙が正しくセットされていない	用紙トレイに用紙を正しくセットしてください。「用紙をセットする」（☞30ページ）を参照してください。
	用紙トレイに用紙を入れすぎている	用紙トレイから、何枚か用紙を取り出してください。
		封筒、はがき、OHPフィルム、ラベル紙で印刷している場合は、1枚ずつ挿入してください。
	用紙が規格に合っていない	用紙が規格に合っていることを確認してください。「使用できる用紙の種類とサイズ」（☞28ページ）を参照してください。
	排紙方式が間違っている	封筒、はがき、OHPフィルム、ラベル紙の場合は、排紙切換レバーを上げてください。（☞32ページ）
	ドラムカートリッジが正しく取り付けられていない	ドラムカートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。
文字（またはグラフィック）が画面と異なって印刷される（文字化け現象）	インターフェースケーブルが正しく接続されていない	インターフェースケーブルをプリンターとコンピューターのコネクターに、確実に接続してください。
	プリンタードライバーに問題がある	Windowsを終了して、再起動してください。プリンターの電源を切って、再び入れ直してください。
	インターフェースケーブルの規格が合っていない	ケーブルが規格に合っていることを確認してください。「パラレルインターフェースの仕様」（☞59ページ）を参照してください。

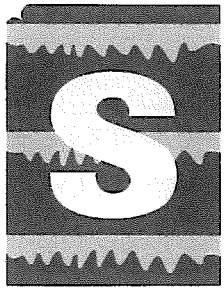
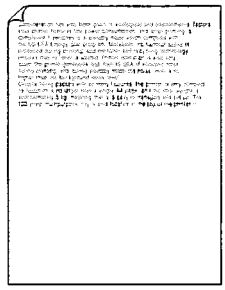
症状	原因	処置
印刷された用紙がフェースダウン排紙トレイでなく、フェースアップ排出口から排出される	排出切換レバーが上がっている	排出切換レバーを下げてください。(☞32ページ)
印刷が遅い	Windows 95/98を使用している場合: スプーリングの設定が適切でない	スタートタスクバーの**設定**を選択し、**プリンタ**をクリックします。Laser Wind 1100プリンターアイコンをマウス右ボタンでクリックし、プロパティを選択します。次に詳細の**スプールの設定**ボタンをクリックし、スプールを選択してください。
	同時に複数のアプリケーションソフトを使用している	使用していないアプリケーションソフトを全て終了してから印刷してください。
	コンピューターのRAMディスクを使用している	RAMディスクのサイズを減らすか、使用しないでください
	解像度を600dpiに設定している	300dpiに設定してください。
	コンピューターのメモリー(RAM)容量が足りない	コンピューターにメモリー(RAM)を追加してください。
プリンターを使用中に電源が切れた	落雷などのノイズにより保護回路機能が働いた	電源スイッチをオフ（「○」側）にし、約1分たってから再び電源スイッチをオン（「｜」側）にしてください。

印刷の品質に問題があるとき

印刷にかすれや、汚れなどの品質問題が発生した場合は、次の表で示す印刷結果の例を参照し、処置方法に従ってください。それでも具合が悪い場合は、もよりの販売店または弊社のカストマーサポートセンターにお問い合わせください。

症状	原因	処置
印刷がかすむ 	用紙が規格に合っていない	用紙が規格に合っていることを確認してください。「使用できる用紙の種類とサイズ」(☞28ページ)を参照してください。 1時間程度電源を切り、再開してください。 連続的なプリントは50枚程度が目安です。
	トナーカートリッジ内のトナーが均一に分散されていない	トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり左右に振ってカートリッジ内のトナーを均一に分散してください。
白紙で印刷される	トナーカートリッジが正しく取り付けられていない	トナーカートリッジが正しく取り付けてあることを確認してください。
	トナーカートリッジ内のトナーが無くなっている	トナーカートリッジを新しいものと交換してください。「トナーカートリッジを交換する」(☞37ページ) を参照してください。
しみができる 	用紙が規格に合っていない	用紙が規格に合っていることを確認してください。「使用できる用紙の種類とサイズ」(☞28ページ) を参照してください。
	他のプリンターで使用していたトナーカートリッジを使用した	別のプリンターで使用していたトナーカートリッジは、絶対に使用しないでください。
文字の中が抜ける 	用紙が乾燥している	新しく開封した用紙を使用してください。
	用紙が規格に合っていない	用紙が規格に合っていることを確認してください。「使用できる用紙の種類とサイズ」(☞28ページ)を参照してください。 1時間程度電源を切り、再開してください。 連続的なプリントは50枚程度が目安です。
	トナーカートリッジ内のトナーが均一に分散されていない。	トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり左右に振ってカートリッジ内のトナーを均一に分散してください。
	トナーカートリッジ内のトナーが無くなっている。	トナーカートリッジを新しいものと交換してください。「トナーカートリッジを交換する」(☞37ページ) を参照してください。

症状	原因	処置
文字のまわりが汚れる 	用紙が湿っている	新しく開封した用紙を使用してください。
	凹凸のある(不均一な)面に印刷した	封筒で発生する場合は、印刷する部分を裏面の合わせ目からずらしてください。
	プリンターを高温、高湿の環境で使用している	電源を入れてしばらくしてから使用するか、使用する環境を替えてください。
文字抜け 	用紙が湿っている	新しく開封した用紙を使用してください。
	ドラムカートリッジが汚れている	ドラムカートリッジを清掃してください。「ドラムカートリッジのクリーニング」（☞40ページ）を参照してください。
2重印刷される （前に印刷したイメージが、次の印刷の上に重なる）	はがき、封筒などの厚めの用紙を使用している	用紙トレイに、1枚ずつ挿入して印刷してください。
	用紙が乾燥している	新しく開封した用紙を使用してください。
	ドラムカートリッジが汚れている	トナーカートリッジを交換したときに同梱されているドラムクリーナーで、ドラムカートリッジを清掃してください。「ドラムカートリッジのクリーニング」（☞40ページ）を参照してください。
はがきを両面印刷したとき、先端部分が汚れる	両面印刷をするときに、連続給紙をした	はがきを両面印刷する場合は、用紙トレイに1枚ずつ挿入してください。
印刷面の裏が汚れている	定着ローラーが汚れている	白紙のページを数枚印刷して定着ローラーをきれいにしてください。
低解像度印刷機能が働いている	同時に複数のアプリケーションソフトを使用している	使用していないアプリケーションソフトを全て終了してから印刷してください。
	解像度を600 dpiに設定している	300 dpiに設定してください。

症状	原因	処置
グラフィックスがかすれる 	トナーが均一に分散されていない	トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり左右に振ってトナーを均一に分散してください。
	トナーの量が少なくなっている	トナーカートリッジの交換時期が近いかもしれません。新しいトナーカートリッジを準備してください。
用紙の半分が白紙で印刷される 	ページのレイアウトが複雑すぎる	ページのレイアウトを単純にしてください。
	解像度を600 dpiに設定している	300 dpiに設定してください。
	印刷方向の設定が間違っている	ドライバーで印刷方向を変更してください。
	同時に複数のアプリケーションソフトを使用している	使用していないアプリケーションソフトをすべて終了してから印刷してください。
	ご使用のアプリケーションソフトまたはプリンタードライバーで指定したサイズよりも、大きいサイズの用紙をプリンターにセットしている	プリンターに正しいサイズの用紙をセットしてください。
	印刷の倍率が100％以下に設定されている	プロパティで倍率を変更してください。
	インターフェースケーブルの規格が合っていない	ケーブルが規格に合っていることを確認してください。「パラレルインターフェースの仕様」（☞ 59ページ）を参照してください。
	適切なCPUを使用していない	ご使用のコンピューターのCPUが、486DX 66MHz以上であることを確認してください。
	コンピューターのメモリー(RAM)容量が足りない	コンピューターにメモリー(RAM)を増設してください。

Part3 エラーメッセージについて

データーの印刷中にエラーが発生すると、エラーの状態を示すメッセージが、コンピューターの画面に表示されます。エラーメッセージが表示されたら、メッセージの内容を確認して次の処置を行ってください。

エラーメッセージ	処置
プリンター／ケーブルを確認	他のコンピューターが印刷中でないか、プリンターの電源スイッチがオンになっているか、インターフェースが正しく接続されていることを確認してください。
用紙切れ	用紙を用紙トレイにセットしてください。
用紙サイズ不一致	用紙トレイにセットされている用紙サイズで印刷する場合はOKボタンを押してください。変更する場合は用紙を変更後、OKボタンを押してください。
用紙トレイ部で紙づまり	つまった紙を用紙トレイから取り除いてください。(☞42ページ)
プリンター内部で紙づまり	つまった紙をプリンター内部から取り除いてください。(☞42ページ)
フロントカバーオープン	フロントカバーを閉じてください。
排出方式を変更	特殊用紙（封筒、はがき、ラベル紙、OHPフィルム）を印刷する場合は、排出レバーを上げてフェースアップ排出方式に変更してください。
通信エラー	プリンターまたはコンピューターのインターフェースケーブルかコネクターが不良でないかを確かめてください。
低解像度印刷* （複雑なグラフィックや多種のフォントを使用したページを印刷した）	印刷を開始する前に、コンピューターのメモリー不足がわかると、自動的に低解像度印刷が行われます。同時に複数のアプリケーションを使用している場合は、使用していないアプリケーションソフトをすべて終了してから、印刷してください。それでも低解像度印刷になる場合は使用できるメモリーの容量を増やしてください。
印刷に失敗 （データー処理がプリンターの処理速度に追いつけなかった）	同時に複数のアプリケーションを使用している場合は、使用していないアプリケーションソフトをすべて終了してから、印刷してください。解像度を600dpiに設定している場合は、300dpiに設定してください。
プリンターを確認	違うプリンターが接続されていないかどうかを確認してください。
サービスエラー	10秒間プリンターの電源を切り、再び入れてください。それでもまだエラーランプが点滅している場合は、再びプリンターの電源スイッチを切り、15分待ってから電源を入れてください。このときエラーランプが点滅している場合には、弊社のカストマーサポートセンターにご連絡ください。

***低解像度印刷とは？**

複雑なグラフィックスや多くのフォントを使用したページを印刷する場合、コンピューターのリソースが十分に足りないことがあります。このような場合、プリンタードライバーでは、複雑なページに対して自動的に解像度を下げて印刷する低解像度印刷機能が働きます。

Part4 プリンタードライバーを削除するには

プリンタードライバーが正しくインストールできなかった場合や、本プリンターを使用しない場合は、次の手順でコンピューターからプリンタードライバーを削除してください。

1 **スタート → プログラム → Laser Wind 1100 プリンタグループ → プリンタドライバ削除**の順にクリックします。

2 **Laser Wind 1100 プリンタドライバ削除**ダイアログボックスが表示されたら、**OK**ボタンをクリックします。

3 **Laser Wind 1100 プリンタドライバ削除**ステータスウィンドウが表示されたら、**Windows再起動**ボタンをクリックします。

4 Windowsが再起動されます。再び、**Laser Wind 1100 プリンタドライバ削除**ステータスウィンドウが表示されたら、**OK**ボタンをクリックします。

Part5 複数のプリンターと一緒に使用するには

本プリンターを使用していて、他のGDIプリンターまたはWindows Printing System プリンターを使用しようとすると、プリンター同士で干渉し合い正常に作動しない場合があります。
このため、Laser Wind 1100以外の他のGDIプリンターまたはWindows Printing Systemプリンターを使用したい場合は、次の手順でプリンタードライバーのポート設定を変更する必要があります。

メモ

- Laser Wind 1100プリンタドライバをFileに設定し、他のプリンターを使用して正常に動作しない場合は、Laser Wind 1100プリンタドライバを削除してください。
削除のしかたは、「Part4 プリンタードライバーを削除するには」（☞54ページ）を参照してください。
- Laser Wind 1100プリンタドライバをインストールするときに**通常のプリンタとして設定する**に設定すると、Laser Wind 1100プリンタドライバが自動的に使用できるパラレルポート（例えばLPT1など）に設定されます。このとき、今までにこのポートに接続されていた全てのプリンタードライバーは、自動的にFileに設定されます。

1 **スタート**ボタンをクリックします。

2 **設定**を選択し、**プリンタ**をクリックします。

3 プリンターダイアログボックスから、**Laser Wind 1100プリンタ**のアイコンをマウス右ボタンでクリックし、**プロパティ**をクリックします。

4 プロパティダイアログボックスの**詳細**タブをクリックし、印刷先のポートリストボックスから**FILE:**を選択して**OK**ボタンをクリックします。

5 使用するプリンターのアイコンをマウス右ボタンでクリックし、**プロパティ**をクリックします。

6 プロパティウインドウの中の**詳細**タブをクリックし、LPT1（または現在使用しているポート）を選択して**OK**ボタンをクリックします。

メモ

再び**Laser Wind 1100**を使用する場合は、使用中のポート（例えば、LPT1）にプリンタードライバーを再度接続するために、上記の手順を行ってください。

Part6 プリンターを輸送するときは

プリンターを輸送する場合は、必ず次の手順に従ってください。

注記 プリンターを輸送するときは、本プリンターが入っていた箱と保護材を使用してください。それ以外のものを使用すると、プリンターが破損する恐れがあります。

1 電源スイッチを切り、電源コードをはずします。

2 プリンターから、インターフェースケーブルを取りはずします。

3 フロントカバーの上部に手をかけ、手前に倒して開けます。

4 トナーカートリッジをプリンターから取り出します。取り出しかたについては、「トナーカートリッジを交換する」（☞37ページ）を参照してください。

5 用紙トレイから用紙を取り出します。取り出しかたについては、「用紙トレイにつまったら」（☞43ページ）を参照してください。

6 用紙トレイをプリンターから取りはずします。

7 排紙サポートをプリンターから取りはずします。

8 フロントカバーを閉じます。

9 プリンターを箱に入れます。
「パッケージの内容を確認する」（☞14ページ）を参照してください。

付録

用紙やカートリッジなどの消耗品の種類や保管方法、保証とアフターサービスなどについて説明しています。必要に応じてお読みください。

1 用紙とカートリッジについて

弊社では、本プリンターで使用する用紙や、トナーカートリッジ、ドラムカートリッジなどの消耗品をご用意しています。交換の必要が生じた場合は、本プリンターをお買いあげいただいた販売店にご注文ください。

注記 消耗品は、弊社指定のものをご使用ください。

推奨する用紙

用紙は以下の弊社標準の用紙をお使いになることをお薦めいたします。

品　名	サイズ	備　考
L紙	A4、B5、A5	

カートリッジ

品　名	商品コード	交換時期
LW1100トナーカートリッジ	F211	約3,000枚印刷時*
LW1100ドラムカートリッジ	F025	約20,000枚印刷時

＊●トナーカートッジの交換時期は、A4サイズで黒部分5％を印刷したときの枚数を基準としています。
●プリンターを購入したときに付属しているトナーカートリッジの交換時期は、1,500枚です。

消耗品の保管方法

消耗品を保管する場合は、次のような場所はさけてください。

- 直射日光のあたる場所
- ほこりの多い場所
- 湿気の多い場所
- 高温および極端に低温の場所
- 極端に低湿の場所
- 空気中に含まれている塩分が極端に多い場所

注記
- 用紙は立てかけないで水平に保管してください。立てかけた状態で保管すると、カールして紙づまりなどの原因となることがあります。
- 用紙の残りは、必ず用紙の袋に入れ、袋の口を閉じて保管してください。そのままにして放置すると、吸湿して紙づまりなどの原因となることがあります。
- トナーカートリッジとドラムカートリッジは、40℃以下の温度で保管してください。それ以外の環境で保管すると、正しく使用できなくなる場合があります。

2 本製品の仕様

形名		Laser Wind 1100
形式		デスクトップ
印刷速度		最大8枚／分（A4での印刷時）* *封筒とはがきの場合は、最大2.5枚／分
初回印刷時間		約20秒 （ウォーミングアップ時間を含む）
解像度		600×600/300×300dots/25.4mm(dpi)選択可 印刷画像強調技術(SIET)により1800dots/25.4mm(dpi)相当×600dots/25.4mm(dpi)で印刷可
印刷色		黒
メモリー		RAM 512KB
インターフェースポート		双方向パラレルインターフェース(IEEE1284準拠)
ページ記述言語		GDI
用紙トレイ容量		約250枚（普通紙）
用紙	普通紙	A4、レター、リーガル、A5、B5 (55g/m²～90g/m²)
用紙	特殊紙	封筒　：長形3号（たて形） ラベル紙　：A4 OHPフィルム：A4 はがき　：官製はがき
排紙	フェースダウン	約100枚
排紙	フェースアップ	トレーなし（OHPフィルム、ラベル紙、厚みのある用紙、封筒、はがき）
印刷の方向		縦（ポートレイト）、 または横（ランドスケープ）
動作環境		温度　：10～35℃ 相対湿度：20～85％

トナーカートリッジ	トナーを使用したローラー方式 寿命：約3,000枚 (A4印字率5％) プリンターを購入したときに付属しているトナーカートリッジの交換時期は、1,500枚です。
ドラムカートリッジ	OPC（organic photoconductor-coated）感光体（ドラム） 寿命：約20,000枚/A4
記録方法	半導体レーザーダイオードを使用した電子写真方式
帯電方法	ブラシ式帯電方式
現像方式	非磁性一成分ローラー方式
定着方式	加圧ローラーによる即熱定着方式
電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	印刷時：最大600W （暖機中のピーク時） 平均170W以下 待機時：8W以下 国際エネルギースタープログラム適合
騒音 （測定方法は、ISO 7779に準じる）	音響パワーレベル L_{WA}（1B＝10dB） 動作中：6.6［B（A）］ 待機中：周辺騒音レベル 音圧レベル L_{pA}（傍観者位置） 動作中：約51［dB（A）］以下 待機中：周辺騒音レベル
外形寸法	306（幅）×390.4（奥行）×317（高さ）mm（トレイを含む）
質量	約5.1kg（消耗品を含む）

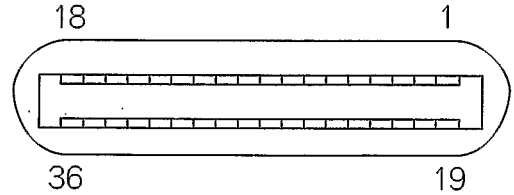
この製品は、付属品を含め、改良のために予告なく変更することがあります。

3 パラレルインターフェースの仕様

本プリンターは、双方向パラレルインターフェースを使用しています。販売店でお確かめのうえ、インターフェースケーブルをご購入ください。

注記 コンピューター側のパラレルインターフェースコネクターの仕様については、コンピューターの取扱説明書を参照してください。

コネクタ
36ピン DDK 57LE-40360-730B (D29)
メスコネクター、または相当品



ケーブル
シールドタイプの双方向パラレルインターフェースケーブル
長さ：3m以下

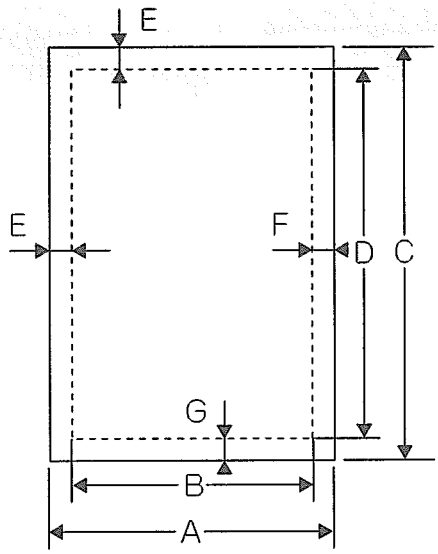
ピン配置
ピン番号および信号名は以下のとおりです。

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	$\overline{\text{STB}}$	19	GND ($\overline{\text{STB}}$ RET)
2	DATA 1	20	GND (DATA 1 RET)
3	DATA 2	21	GND (DATA 2 RET)
4	DATA 3	22	GND (DATA 3 RET)
5	DATA 4	23	GND (DATA 4 RET)
6	DATA 5	24	GND (DATA 5 RET)
7	DATA 6	25	GND (DATA 6 RET)
8	DATA 7	26	GND (DATA 7 RET)
9	DATA 8	27	GND (DATA 8 RET)
10	$\overline{\text{ACKNLG}}$	28	GND ($\overline{\text{ACKNLG}}$ RET)
11	BUSY	29	GND (BUSY RET)
12	PE (Paper End)	30	GND (PE RET)
13	SLTC	31	INPRM
14	$\overline{\text{AUTO LF}}$	32	$\overline{\text{FAULT}}$
15	(NC)	33	(NC)
16	GND (0 V)	34	(NC)
17	FG	35	+5 V
18	+5 V	36	$\overline{\text{SLTC IN}}$

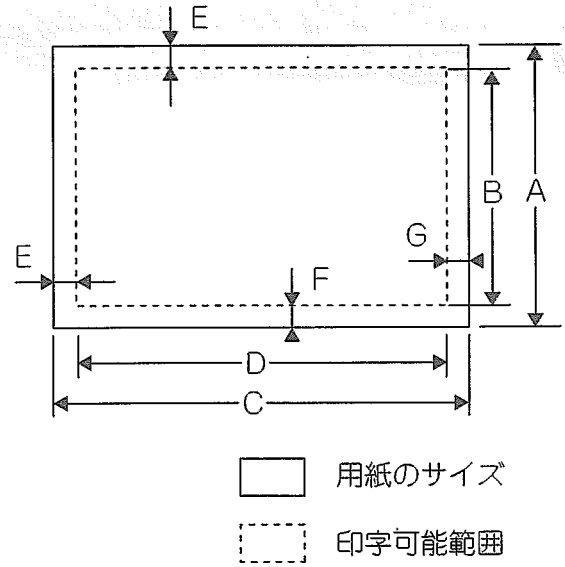
4 プリンターの印刷範囲

プリンターの印刷範囲は、次のとおりです。

縦方向（ポートレイト）



横方向（ランドスケープ）



用紙サイズ	ドット（600 dpi）						
	A	B	C	D	E	F	G
A4	4960	4799	7014	6813	100	61	101
A5	3508	3327	4960	4761	100	81	99
B5	4298	4096	6070	5870	100	102	100
レター	5100	4927	6600	6399	100	73	101
リーガル	5100	4927	8400	8199	100	73	101
はがき	2362	2112	3496	3296	100	150	100
封筒（長形3号）	2834	2624	5551	5350	100	110	101

表は600 dpiで印刷の値です。300 dpiで印刷する場合は、値を半分にしてください。

5　サポート・サービスのご案内

保証書について

保証書（登録はがき）は、上ぶたの裏面に貼り付けてあります。
必要事項をご記入後、裏面のアンケートにご回答のうえ、点線から切り離し、すぐに投かんしてください。
登録はがきをご返送いただかないと、保証を受けられないことがあります。保証書には、保証期間や保証事項などが記載されています。よくお読みになり、大切に保管してください。

操作・保守のお問い合わせ窓口

故障かなと思ったときは、「4章　Part 2　故障かな？と思ったら」に従って対処してください。
それでも現在の症状が改善されない場合は、トラブルの状況やパソコンの使用環境などを、付録の「6　お問い合わせシート」にご記入後、弊社カストマーサポートセンターにお電話ください。FAXでお問い合わせの場合は、同シート下段のお名前・ご住所欄などもあわせてご記入ください。

カストマーサポートセンターでは、お客様からのさまざまなご要望におこたえできるよう、適切な体制を整えております。
本機の動作に異常を感じられた場合にも、お買い求めいただいた販売店へ直接お持ちにならず、まずカストマーサポートセンターにご連絡ください。

ご連絡先：カストマーサポートセンター
電話番号：0120-50-2209（フリーダイヤル）
（フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く　9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00にお受けします。）
FAX番号：03-3342-1551

インターネット

本機についての最新情報などを、インターネットでごらんいただけます。

アクセス先：富士ゼロックスホームページ
http://www.fujixerox.co.jp

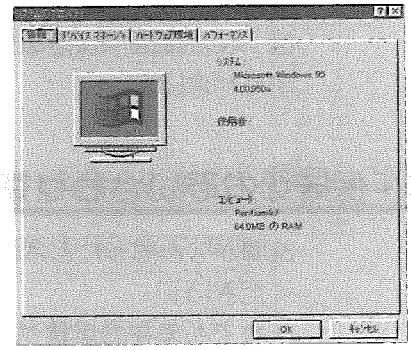
6 お問い合わせシートの使い方

右ページの「お問い合わせシート」項目で、調べ方がわからないものは、このページを参照してお確かめください。

メモリー容量やWindows®95/98のバージョンがわからないときは

1 [マイコンピュータ] を右ボタンでクリックしてから、[プロパティ] をクリックします。

2 メモリーやバージョンを確かめます。

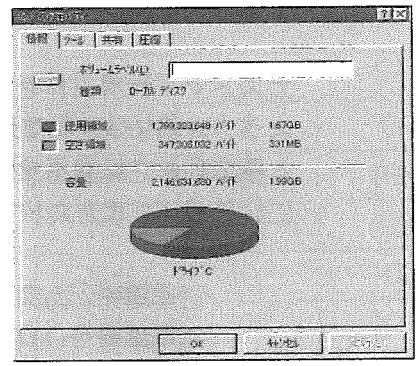


ハードディスク容量がわからないときは

1 マイコンピュータをダブルクリックします。

2 ハードディスクドライブのアイコンを右ボタンでクリックしてから、[プロパティ] をクリックします。

3 容量を確かめます。



プリンタードライバーやファームウェアのバージョンがわからないときは

1 [スタート] - [設定] - [プリンタ] をクリックします。

2 [Laser Wind 1100] を右ボタンでクリックしてから、[プロパティ] をクリックします。

3 [バージョン情報] タブをクリックします。

4 バージョンを確かめます。

カストマーサポートセンター行
TEL. 0120-50-2209 / FAX. 03-3342-1551

お問い合わせシート

～コピーしてご利用ください～

下記の内容をご記入、ご確認のうえ、お問い合わせくださいますようよろしくお願いいたします。

【接続環境について】

本機と接続しているコンピューター（メーカー名/機種名）：

ご使用のWindows®95/98のバージョン

コンピューターのメモリー容量：　　MB

ハードディスク容量：　　MB（空き容量：　　MB）

ご使用のアプリケーションソフトの名称とバージョン：

ご使用のプリンタードライバーのバージョン：

ご使用のファームウェアのバージョン：

ご使用のプリンターケーブルのメーカー名と型番：

【トラブルの状況】

トラブルの状況：

トラブル発生までの手順：

パソコンの画面にエラーメッセージが表示されている場合には、その内容：

FAXでのお問い合わせの場合は、以下にもご記入ください。

お客様名：

電話番号：　　FAX番号：

7　バージョンアップ情報と入手方法

プリンタードライバーは、機能アップなどのためにバージョンアップすることがあります。バージョンアップ情報を確認後、以下の方法で入手してください。

インターネット

下記にアクセスして、プリンタードライバーのバージョンアップ情報を確認後、ダウンロードしてください。

アクセス先：富士ゼロックスホームページ
http://www.fujixerox.co.jp

郵送サービス

お申し込み方法の詳細は、カストマーサポートセンターに電話でお問い合わせください。

ご連絡先：カストマーサポートセンター
電話番号：0120-50-2209（フリーダイヤル）
（フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く　9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00にお受けします。）
FAX番号：03-3342-1551

8 索引

あ
アフターサービス……57

い
イメージ……36
印刷……33
　印刷範囲……60
　設定……36
　特殊紙で印刷……32
　普通紙で印刷……32
インストール……23
インターフェース……59
インターフェースコネクター……22

え
エラーメッセージ……52
エラーランプ……34

お
OHPフィルム……28、29
オプション……36

か
解像度……52、58
　設定……36
各部の名称……17
拡大・縮小……36
画質調整……36
仮想メモリー……23
紙づまり……42
　用紙トレイ部……43
　定着ローラー部……45
　プリンタ内部……43

く
グラフィックス……52
クリーニング……40
　ドラムカートリッジ……40
　キャビネット……40

こ
交換
　ドラムカートリッジ……38
　トナーカートリッジ……37
故障かな？と思ったら……46

さ
サービスエラー……52

し
自動設定……36
仕様
　コンピューター……23
　パラレルインターフェース……59
　プリンター……58
　用紙とカートリッジ……57
消耗品……57

す
スワップファイル……23
推奨紙……57

せ
設置場所……15

て
低解像度印刷……52、53
定着部……17、38、45
定着ローラー……17、45
電源コード……21
電源コネクター……17、21
電源スイッチ……17、2

と

動作表示ランプ……34
特殊紙 ……28、32
ドット補正……36
トナーカートリッジ ……17
　交換 ……37
　寿命 ……57
　取り付け ……20
　保管方法 ……57
ドラムカートリッジ ……17
　クリーニング……40
　交換 ……38
　寿命 ……57
　保管方法 ……57
取り扱い時の注意……16

は

ハーフトーン……36
排紙切換レバー ……17、32
排紙サポート ……17、32
はがき ……28、29
バックアップコピー ……24
パッケージの内容……14
パラレルインターフェース……22、59
　コネクター ……17、22

ふ

封筒 ……28、29
フェースアップ排紙口……17、32
フェースダウン排紙トレー……17、32
付属品 ……14
普通紙 ……28
プリンター
　クリーニング……40
　動作環境 ……23
　パッケージの内容……14
　付属品 ……14
　輸送 ……56
プリンターグループ ……27
プリンタードライバー
　インストール……23
　削除 ……54
　設定 ……35
フロッピーディスク ……24
フロントカバー……17

ほ

保管方法……57
保護シート……19

め

メモリー……23

ゆ

輸送 ……56
輸送用保護テープ……14、19

よ

用紙
　使用できる種類とサイズ……28
　推奨する用紙 ……57
　設定 ……36
　プリンターにセットする……30
用紙解放レバー ……17、30
用紙サイズ……28
用紙トレイ……17
　紙づまり ……43
　設定 ……36

ら

ラベル紙 ……28、29

れ

レイアウト……36
レディランプ……34

アルファベット

OHPフィルム ……28、29

保守・操作のお問い合わせは

この商品の保守・操作のお問い合わせは、下記のカストマーサポートセンターへ

フリーダイヤル： 0120-50-2209
FAX： 03-3342-1551

(フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く9時30分～12時、13～17時、東京で受信。ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用できません。全国通話のできる電話機をご使用ください。表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。)

各アプリケーションの操作についてきましては、各ソフトメーカーの問い合わせ窓口へお問い合わせください。

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターへご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-27-4100

(フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く 9～12時、13～17時、東京でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用できません。全国通話ができる電話機をご使用ください。)

インターネットホームページで商品情報を提供しています。アクセス先は、http://www.fujixerox.co.jp

Laser Wind 1100　取扱説明書

著作者 — 富士ゼロックス株式会社
ドキュメントエンジニアリング サービス部

発行者 — 富士ゼロックス株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-22
電話 03 (3585) 3211

発行年月—1998年11月　第1版

Printed in China